

横須賀市
「横須賀市がん対策推進計画」の策定
にかかる市民アンケート調査
調査結果報告書

令和6年5月

横 須 賀 市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
III	自由回答.....	101

I 調査の概要

1 調査の目的

令和6年度に当該計画期間が満了することから、当該計画の評価及び次期横須賀市がん対策推進計画策定の基礎資料とするため、市民のがん（がん検診、がんに対する知識等）に関する意識について調査を行うことといたしました。

2 調査対象

横須賀市にお住まいの20歳以上84歳以下の方2,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和6年1月30日から令和6年3月1日

4 調査方法

郵送による配布・回収及びWEBによる回答

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
がん対策	2,000 通	552 通	27.6%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

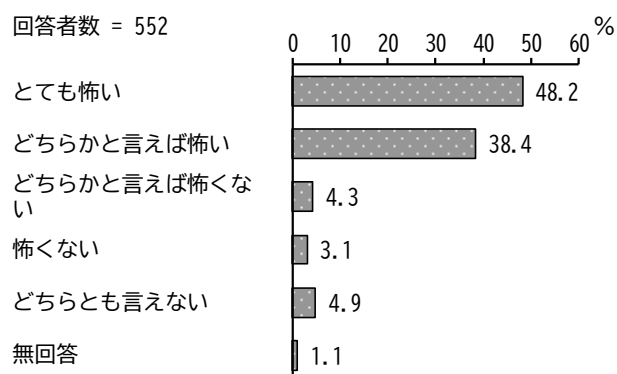
問1 (1)

Ⅱ 調査結果

問1 あなたのがんに関するご認識についてお答えください。

(1) がんにかかることが怖いと思いますか(1つだけ選択)。

「とても怖い」の割合が48.2%と最も高く、次いで「どちらかと言えば怖い」の割合が38.4%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性40歳～49歳で「とても怖い」の割合が高くなっています。

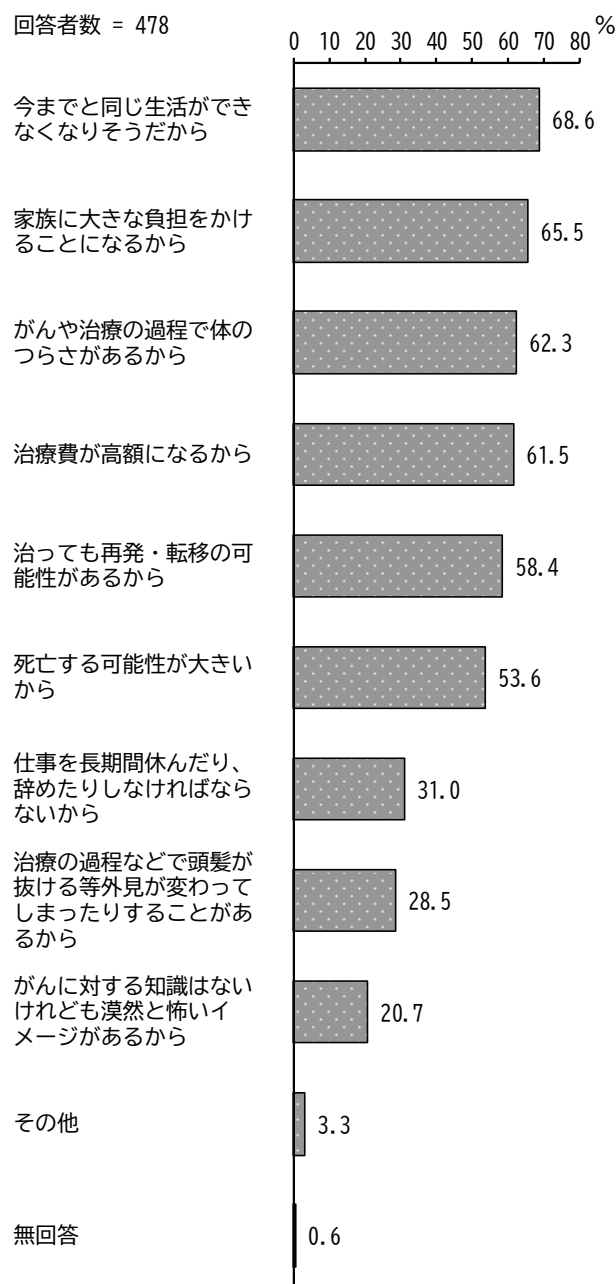
単位：%

区分	回答者数(件)	とても怖い	どちらかと言えば怖い	どちらかと言えば怖くない	怖くない	どちらとも言えない	無回答
全 体	552	48.2	38.4	4.3	3.1	4.9	1.1
男性 20歳～29歳	12	58.3	33.3	8.3	—	—	—
男性 30歳～39歳	22	50.0	45.5	—	4.5	—	—
男性 40歳～49歳	21	61.9	38.1	—	—	—	—
男性 50歳～59歳	30	60.0	26.7	6.7	3.3	3.3	—
男性 60歳～69歳	46	58.7	26.1	4.3	4.3	4.3	2.2
男性 70歳以上	102	39.2	46.1	3.9	2.0	5.9	2.9
女性 20歳～29歳	32	59.4	34.4	—	—	6.3	—
女性 30歳～39歳	41	58.5	31.7	4.9	2.4	2.4	—
女性 40歳～49歳	41	56.1	22.0	4.9	12.2	2.4	2.4
女性 50歳～59歳	44	52.3	29.5	4.5	4.5	6.8	2.3
女性 60歳～69歳	47	38.3	51.1	2.1	—	8.5	—
女性 70歳以上	99	35.4	50.5	6.1	2.0	6.1	—

問1(2)

(2) (1)で「とても怖い」、「どちらかと言えば怖い」と回答した方におたずねします。がんが怖い理由をお答えください(いくつでも)。

「今までと同じ生活ができなくなりそうだから」の割合が68.6%と最も高く、次いで「家族に大きな負担をかけることになるから」の割合が65.5%、「がんや治療の過程で体のつらさがあるから」の割合が62.3%となっています。



【その他の主な意見】

- ・ 家族や親族ががんで亡くなっているから。
- ・ 子供を残してはまだ死ねない。
- ・ 愛犬を世話する人がいなくなる。
- ・ 知人の死亡でがんが多い。
- ・ 家族が今までに2回がんの手術をした。元気にしているが、怖い。

問1(3)

(3) がんについて次のことを知っていましたか。知っていたことをお答えください(いくつでも)。

「がんは検診などにより早期に発見することが可能である」の割合が81.7%と最も高く、次いで「喫煙はさまざまながんの原因となる」の割合が74.6%、「受動喫煙(他人が吸うたばこの煙を吸うこと)もさまざまながんの原因となる」の割合が65.0%となっています。

回答者数 = 552

がんは検診などにより早期に発見することが可能である

喫煙はさまざまながんの原因となる

受動喫煙(他人が吸うたばこの煙を吸うこと)もさまざまながんの原因となる

がんは日本人の死亡原因の1位である

ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ)の感染は胃がんの原因となる

(がんに限らず)治療の支払額が一定額を超えると超過分が支給される高額療養費制度がある

多くのがんは進行するまでにほとんど自覚症状があらわれない

がんは、入院治療後も定期的に通院しながら治療・療養する場合がほとんどである

過度の飲酒はさまざまながんの原因となる

日本の死亡者の4人に1人はがんで死亡している

日本人の2人に1人が一生のうちにがんと診断されると推測されている

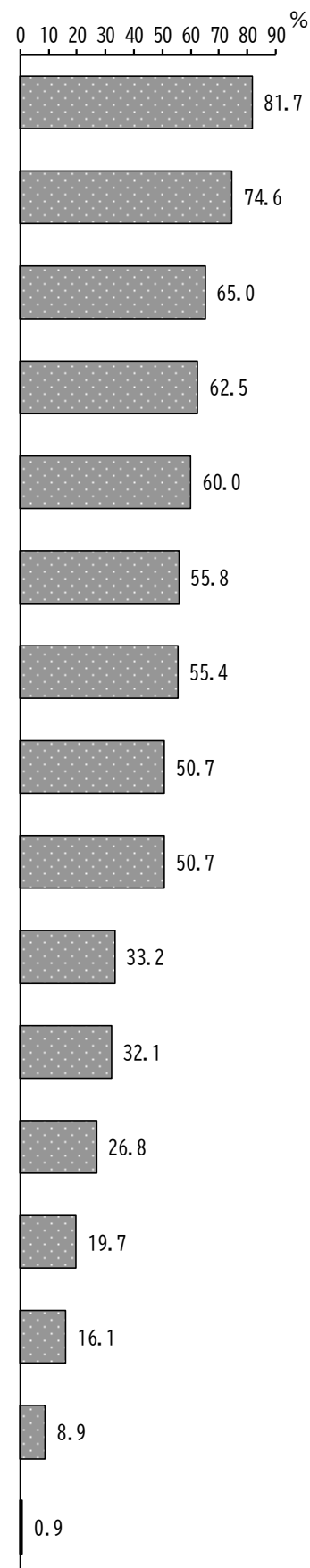
B型肝炎ウイルス(HBV)、C型肝炎ウイルス(HCV)の感染は肝臓がんの原因となる

ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染は、子宮頸がん等の原因となる

肥満は女性にとって乳がんのリスクを高める原因となる

現在、がんで入院する場合の平均入院日数は、およそ20日以内である

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 40 歳～49 歳で「ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染は、子宮頸がん等の原因となる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	がんは検診などにより早期に見することが可能である	喫煙はさまざまながんの原因となる	受動喫煙（他人が吸ったばこの煙を吸うこと）もさまざまながんの原因となる	がんは日本人の死亡原因の1位である	ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）の感染は胃がんの原因となる	（がんに限らず）治療の支払額が一定額を超えると超過分が支給される高額療養費制度がある	多くのがんは進行するまでにほとんど自覚症状があらわれない	がんは、入院治療後も定期的に通院しながら治療・療養する場合がほとんどである
全 体	552	81.7	74.6	65.0	62.5	60.0	55.8	55.4	50.7
男性 20 歳～29 歳	12	66.7	66.7	83.3	83.3	16.7	16.7	66.7	16.7
男性 30 歳～39 歳	22	81.8	86.4	77.3	72.7	54.5	59.1	72.7	63.6
男性 40 歳～49 歳	21	81.0	81.0	71.4	76.2	47.6	23.8	42.9	38.1
男性 50 歳～59 歳	30	73.3	80.0	73.3	66.7	53.3	46.7	50.0	46.7
男性 60 歳～69 歳	46	80.4	73.9	71.7	71.7	58.7	41.3	54.3	43.5
男性 70 歳以上	102	77.5	71.6	49.0	60.8	58.8	58.8	55.9	42.2
女性 20 歳～29 歳	32	75.0	78.1	68.8	71.9	37.5	50.0	56.3	43.8
女性 30 歳～39 歳	41	78.0	75.6	73.2	68.3	48.8	53.7	53.7	61.0
女性 40 歳～49 歳	41	82.9	85.4	78.0	53.7	61.0	53.7	61.0	48.8
女性 50 歳～59 歳	44	86.4	79.5	63.6	50.0	70.5	50.0	45.5	43.2
女性 60 歳～69 歳	47	93.6	76.6	63.8	57.4	70.2	85.1	57.4	68.1
女性 70 歳以上	99	87.9	68.7	63.6	54.5	77.8	65.7	57.6	65.7

問1(3)

単位：％

区分	過度の飲酒はさまざまながんの原因となる	日本の死亡者の4人に1人はがんで死亡している	日本人の2人に1人が一生のうちのがんと診断されると推測されている	B型肝炎ウイルス(HBV)、C型肝炎ウイルス(HCV)の感染は肝臓がんの原因となる	ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染は、子宮頸がん等の原因となる	肥満は女性にとって乳がんのリスクを高める原因となる	現在、がんで入院する場合の平均入院日数は、およそ20日以内である	無回答
全 体	50.7	33.2	32.1	26.8	19.7	16.1	8.9	0.9
男性 20歳～29歳	50.0	41.7	25.0	8.3	25.0	25.0	—	—
男性 30歳～39歳	68.2	59.1	27.3	31.8	27.3	4.5	9.1	—
男性 40歳～49歳	57.1	42.9	28.6	—	9.5	4.8	4.8	—
男性 50歳～59歳	60.0	36.7	53.3	26.7	23.3	3.3	—	—
男性 60歳～69歳	54.3	37.0	26.1	19.6	10.9	10.9	6.5	—
男性 70歳以上	43.1	32.4	35.3	20.6	2.0	2.9	4.9	2.9
女性 20歳～29歳	50.0	28.1	25.0	18.8	37.5	21.9	3.1	—
女性 30歳～39歳	56.1	36.6	24.4	31.7	34.1	26.8	12.2	2.4
女性 40歳～49歳	61.0	34.1	34.1	24.4	51.2	29.3	12.2	—
女性 50歳～59歳	52.3	31.8	31.8	36.4	36.4	31.8	9.1	—
女性 60歳～69歳	53.2	25.5	29.8	38.3	23.4	14.9	14.9	—
女性 70歳以上	43.4	26.3	32.3	37.4	9.1	20.2	15.2	1.0

(前ページの表 続き)

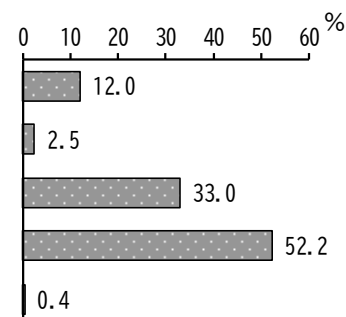
問2 あなたの喫煙・飲酒の状況についてお答えください（喫煙には電子タバコも含みます）。

(1) あなたは、喫煙をしていますか（1つだけ選択）。

「喫煙したことがない」の割合が52.2%と最も高く、次いで「喫煙していたが、今は吸っていない」の割合が33.0%、「日常的に喫煙している」の割合が12.0%となっています。

回答者数 = 552

日常的に喫煙している
日常的に喫煙していないが、たまに吸う
喫煙していたが、今は吸っていない
喫煙したことがない
無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性60歳～69歳で「喫煙していたが、今は吸っていない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日常的に喫煙している	日常的に喫煙していないが、たまに吸う	喫煙していたが、今は吸っていない	喫煙したことがない	無回答
全 体	552	12.0	2.5	33.0	52.2	0.4
男性 20歳～29歳	12	8.3	16.7	8.3	66.7	—
男性 30歳～39歳	22	13.6	4.5	—	81.8	—
男性 40歳～49歳	21	28.6	4.8	47.6	19.0	—
男性 50歳～59歳	30	23.3	—	50.0	26.7	—
男性 60歳～69歳	46	8.7	2.2	69.6	17.4	2.2
男性 70歳以上	102	13.7	2.9	56.9	26.5	—
女性 20歳～29歳	32	9.4	15.6	6.3	68.8	—
女性 30歳～39歳	41	7.3	—	22.0	70.7	—
女性 40歳～49歳	41	19.5	—	24.4	56.1	—
女性 50歳～59歳	44	11.4	—	25.0	63.6	—
女性 60歳～69歳	47	8.5	—	21.3	70.2	—
女性 70歳以上	99	5.1	1.0	17.2	75.8	1.0

問2(2)

(2) (1)で「喫煙していたが、今は吸っていない」と回答した方におたずねします。あなたは、
どんなことがきっかけでたばこをやめましたか(いくつでも)。

「自分の健康のため」の割合が62.1%と最も高く、次いで「家族の健康のため」の割合が19.2%、
「病気をしたので」、「お金を節約しようと思った」
の割合が17.0%となっています。

回答者数 = 182

自分の健康のため

家族の健康のため

病気をしたので

お金を節約しようと思った

家族や友人に勧められた

喫煙できる場所が少なくなったので

医師に禁煙するよう言われた

家族や知人ががんになったので

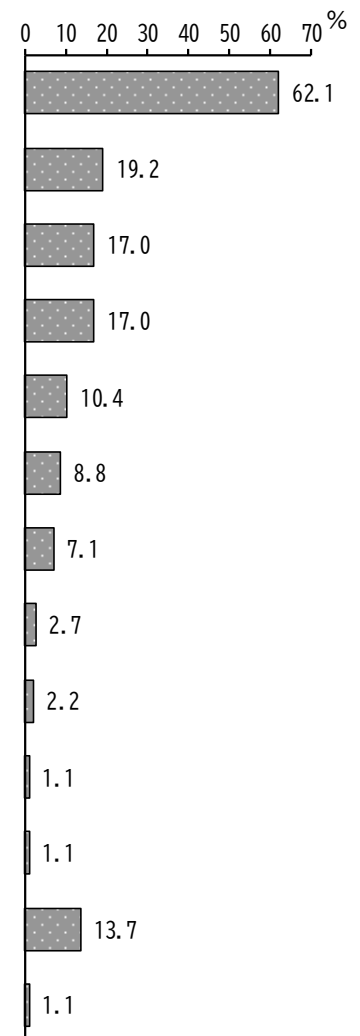
家族や身近な人が病気(がん以外)になったので

禁煙チャレンジ企画があったので

職場が禁煙になったので

その他

無回答



【その他の主な意見】

- ・妊娠したため。
- ・仕事が子供相手だったので。
- ・経済的理由。
- ・吸うと体調が悪くなった。
- ・孫がたばこくさいというから。

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 50 歳～59 歳で「お金を節約しようと思った」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	自分の健康のため	家族の健康のため	病気をしたので	家族や知人ががんになったので	医師に禁煙するよう言われた	家族や身近な人が病気(がん以外)になったので	お金を節約しようと思った	禁煙チャレンジ企画があったので	家族や友人に勧められた	職場が禁煙になったので	その他	喫煙できる場所が少なくなったので	無回答
全 体	182	62.1	19.2	17.0	2.7	7.1	2.2	17.0	1.1	10.4	1.1	13.7	8.8	1.1
男性 20 歳～29 歳	1	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—
男性 30 歳～39 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男性 40 歳～49 歳	10	60.0	20.0	10.0	—	10.0	10.0	10.0	—	40.0	—	10.0	10.0	10.0
男性 50 歳～59 歳	15	60.0	13.3	13.3	13.3	13.3	6.7	46.7	—	20.0	—	13.3	6.7	—
男性 60 歳～69 歳	32	68.8	25.0	15.6	3.1	9.4	3.1	18.8	3.1	6.3	3.1	6.3	6.3	—
男性 70 歳以上	58	69.0	24.1	22.4	1.7	8.6	1.7	10.3	1.7	12.1	1.7	13.8	5.2	—
女性 20 歳～29 歳	2	50.0	50.0	—	—	—	—	50.0	—	50.0	—	—	—	—
女性 30 歳～39 歳	9	77.8	33.3	—	11.1	—	—	44.4	—	11.1	—	11.1	22.2	—
女性 40 歳～49 歳	10	20.0	10.0	10.0	—	—	—	—	—	—	—	60.0	10.0	—
女性 50 歳～59 歳	11	63.6	18.2	18.2	—	9.1	—	9.1	—	—	—	18.2	27.3	—
女性 60 歳～69 歳	10	50.0	10.0	20.0	—	10.0	—	20.0	—	—	—	10.0	10.0	—
女性 70 歳以上	17	58.8	5.9	17.6	—	—	—	5.9	—	—	—	11.8	11.8	—

問2(3)

(3) (1)で「喫煙していたが、今は吸っていない」又は「喫煙したことがない」と回答した方に
おたずねします。受動喫煙（他人の吸うたばこの煙を吸うこと）について気を付けているこ
とは何ですか（いくつでも）。

「喫煙している人に近づかない」の割合が
54.7%と最も高く、次いで「受動喫煙に気を付けて
いることはない」の割合が16.2%、「身近な人
が禁煙するときには、禁煙が継続できるよう協力
する」の割合が10.2%となっています。

回答者数 = 470

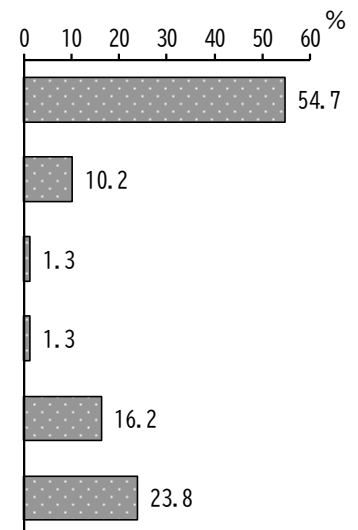
喫煙している人に近づか
ない

身近な人が禁煙するとき
には、禁煙が継続できる
よう協力する
副流煙対策グッズ（手持
ちの空気清浄機など）を
使用する

その他

受動喫煙に気を付けてい
ることはない

無回答



【その他の意見】

- ・煙の流れに注意している。
- ・不快なところはさける。
- ・喫煙している人に道で会うとき手で口を押え逃げ去る。
- ・家族に喫煙者がいるので、自宅敷地内の禁煙を約束させている。禁煙に向けた努力を課している。
- ・自治体に対して、喫煙所以外での喫煙が多いため、対策を依頼したりしている。

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 50 歳～59 歳で「受動喫煙に気を付けていることはない」の割合が高くなっています。

単位：％

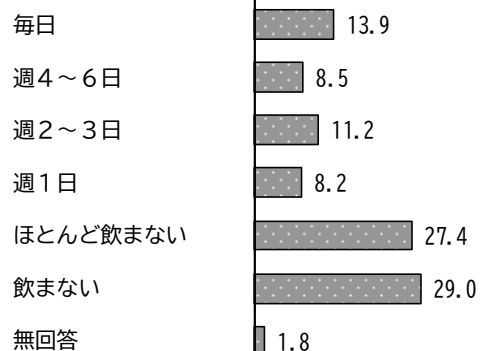
区分	回答者数(件)	喫煙している人に 近づかない	副流煙対策グッズ (手持ちの空気清 浄機など)を使用す る	身近な人が禁煙す るときには、禁煙が 継続できるよう協 力する	その他	受動喫煙に気を付 けていることはな い	無回答
全 体	470	54.7	1.3	10.2	1.3	16.2	23.8
男性 20 歳～29 歳	9	55.6	11.1	—	—	33.3	11.1
男性 30 歳～39 歳	18	55.6	—	11.1	—	22.2	22.2
男性 40 歳～49 歳	14	50.0	—	21.4	—	21.4	14.3
男性 50 歳～59 歳	23	52.2	—	4.3	4.3	39.1	8.7
男性 60 歳～69 歳	40	67.5	—	5.0	—	20.0	12.5
男性 70 歳以上	85	63.5	1.2	16.5	2.4	10.6	12.9
女性 20 歳～29 歳	24	45.8	—	16.7	—	29.2	25.0
女性 30 歳～39 歳	38	42.1	—	2.6	2.6	28.9	26.3
女性 40 歳～49 歳	33	66.7	3.0	3.0	—	15.2	18.2
女性 50 歳～59 歳	39	53.8	2.6	7.7	—	5.1	35.9
女性 60 歳～69 歳	43	41.9	2.3	9.3	2.3	16.3	32.6
女性 70 歳以上	92	53.3	1.1	13.0	1.1	5.4	37.0

問2(4)

(4) あなたはお酒を飲む習慣はありますか(1つだけ選択)。

「飲まない」の割合が29.0%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が27.4%、「毎日」の割合が13.9%となっています。

回答者数 = 552



【性・年齢別】

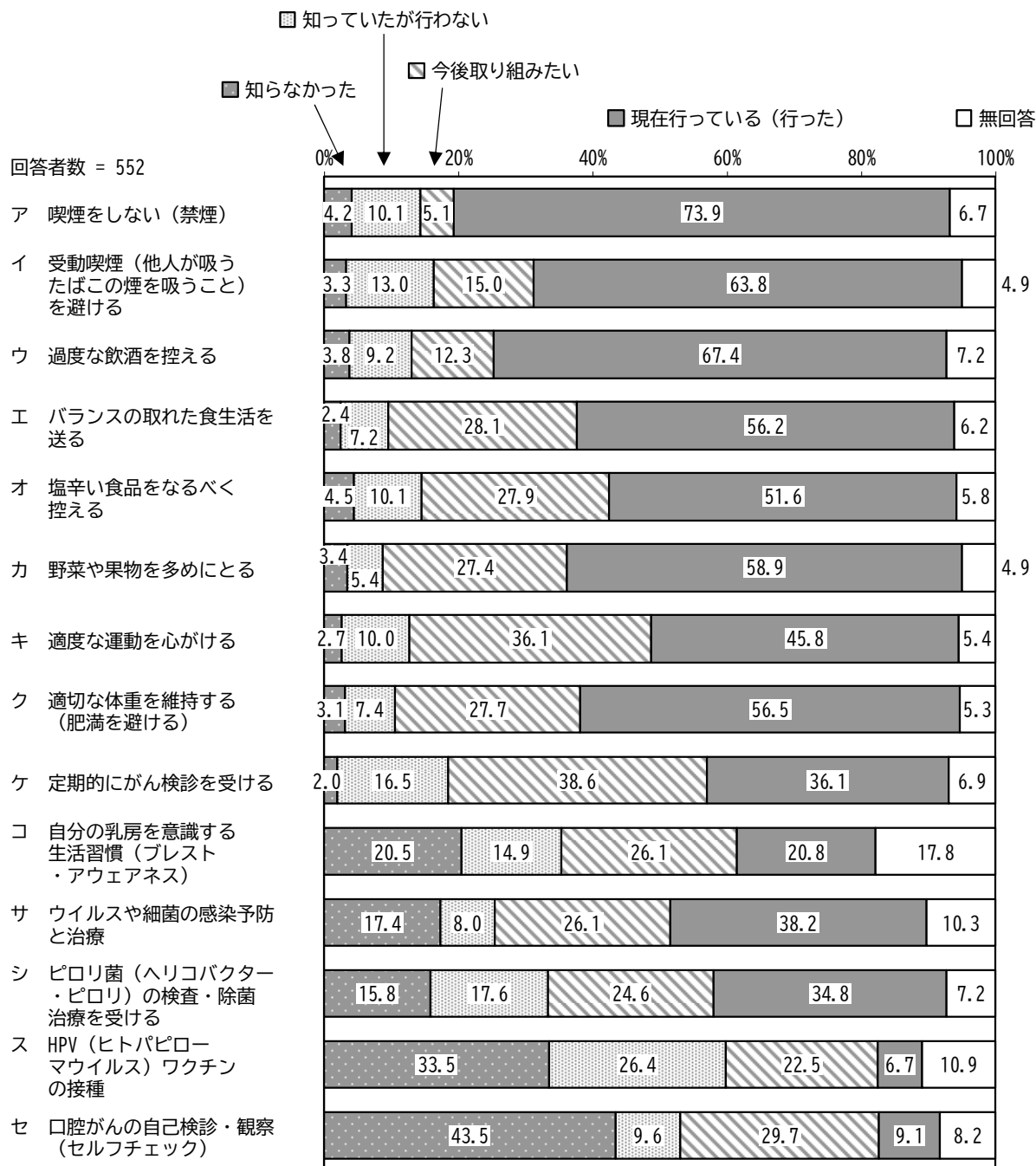
性・年齢別にみると、女性70歳以上で「飲まない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	毎日	週4~6日	週2~3日	週1日	ほとんど飲まない	飲まない	無回答
全 体	552	13.9	8.5	11.2	8.2	27.4	29.0	1.8
男性 20歳~29歳	12	—	—	33.3	25.0	33.3	8.3	—
男性 30歳~39歳	22	—	4.5	27.3	13.6	40.9	13.6	—
男性 40歳~49歳	21	14.3	19.0	9.5	9.5	23.8	23.8	—
男性 50歳~59歳	30	13.3	20.0	10.0	10.0	16.7	30.0	—
男性 60歳~69歳	46	30.4	13.0	19.6	8.7	13.0	13.0	2.2
男性 70歳以上	102	30.4	9.8	12.7	6.9	20.6	16.7	2.9
女性 20歳~29歳	32	—	9.4	9.4	9.4	53.1	18.8	—
女性 30歳~39歳	41	4.9	7.3	9.8	7.3	36.6	34.1	—
女性 40歳~49歳	41	17.1	—	7.3	2.4	39.0	31.7	2.4
女性 50歳~59歳	44	6.8	2.3	9.1	6.8	40.9	31.8	2.3
女性 60歳~69歳	47	10.6	10.6	8.5	12.8	31.9	25.5	—
女性 70歳以上	99	5.1	3.0	7.1	6.1	17.2	58.6	3.0

問3 がんの予防についてお答えください。以下に挙げるものは、いずれもがんの予防につながるものが科学的に明らかになっている行動です。ア～セについて該当する数字をそれぞれ○で囲んでください。

『セ 口腔がんの自己検診・観察（セルフチェック）』で「知らなかった」の割合が、『ケ 定期的ながん検診を受ける』で「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。また、『ア 喫煙をしない（禁煙）』で「現在行っている（行った）」の割合が高くなっています。



問3 ア

ア 喫煙をしない（禁煙）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 30 歳～39 歳で「現在行っている（行った）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後取り組 みたい	現在行っ ている（行 った）	無回答
全 体	552	4.2	10.1	5.1	73.9	6.7
男性 20 歳～29 歳	12	—	16.7	16.7	66.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	13.6	9.1	4.5	72.7	—
男性 40 歳～49 歳	21	4.8	14.3	23.8	47.6	9.5
男性 50 歳～59 歳	30	3.3	20.0	3.3	73.3	—
男性 60 歳～69 歳	46	2.2	6.5	6.5	84.8	—
男性 70 歳以上	102	1.0	8.8	4.9	71.6	13.7
女性 20 歳～29 歳	32	9.4	12.5	3.1	75.0	—
女性 30 歳～39 歳	41	2.4	4.9	2.4	90.2	—
女性 40 歳～49 歳	41	4.9	19.5	2.4	73.2	—
女性 50 歳～59 歳	44	2.3	11.4	6.8	75.0	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	6.4	6.4	4.3	78.7	4.3
女性 70 歳以上	99	4.0	7.1	3.0	70.7	15.2

イ 受動喫煙（他人が吸うたばこの煙を吸うこと）を避ける

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 50 歳～59 歳で「知っていたが行わない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが行わない	今後取り組みたい	現在行っている(行った)	無回答
全 体	552	3.3	13.0	15.0	63.8	4.9
男性 20 歳～29 歳	12	—	16.7	16.7	66.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	4.5	13.6	22.7	59.1	—
男性 40 歳～49 歳	21	4.8	14.3	33.3	42.9	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	3.3	33.3	10.0	53.3	—
男性 60 歳～69 歳	46	2.2	13.0	19.6	65.2	—
男性 70 歳以上	102	1.0	11.8	10.8	63.7	12.7
女性 20 歳～29 歳	32	9.4	15.6	28.1	46.9	—
女性 30 歳～39 歳	41	4.9	12.2	22.0	61.0	—
女性 40 歳～49 歳	41	4.9	9.8	12.2	73.2	—
女性 50 歳～59 歳	44	2.3	9.1	11.4	77.3	—
女性 60 歳～69 歳	47	6.4	10.6	8.5	72.3	2.1
女性 70 歳以上	99	2.0	8.1	12.1	66.7	11.1

問3 ウ

ウ 過度な飲酒を抑える

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後取り組み たい	現在行っている (行った)	無回答
全 体	552	3.8	9.2	12.3	67.4	7.2
男性 20 歳～29 歳	12	—	16.7	25.0	58.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	9.1	9.1	9.1	68.2	4.5
男性 40 歳～49 歳	21	—	14.3	19.0	61.9	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	3.3	16.7	16.7	60.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	2.2	8.7	19.6	69.6	—
男性 70 歳以上	102	2.0	11.8	12.7	59.8	13.7
女性 20 歳～29 歳	32	18.8	9.4	6.3	65.6	—
女性 30 歳～39 歳	41	4.9	7.3	9.8	78.0	—
女性 40 歳～49 歳	41	4.9	7.3	14.6	73.2	—
女性 50 歳～59 歳	44	2.3	6.8	11.4	77.3	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	4.3	4.3	10.6	76.6	4.3
女性 70 歳以上	99	2.0	6.1	8.1	65.7	18.2

エ バランスの取れた食生活を送る

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 30 歳～39 歳で「今後取り組みたい」の割合が、女性 40 歳～49 歳で「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後 取り組みたい	現在行っている (行った)	無回答
全 体	552	2.4	7.2	28.1	56.2	6.2
男性 20 歳～29 歳	12	8.3	16.7	25.0	41.7	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	—	9.1	36.4	54.5	—
男性 40 歳～49 歳	21	—	9.5	38.1	42.9	9.5
男性 50 歳～59 歳	30	6.7	10.0	43.3	40.0	—
男性 60 歳～69 歳	46	—	10.9	21.7	63.0	4.3
男性 70 歳以上	102	2.9	5.9	22.5	56.9	11.8
女性 20 歳～29 歳	32	6.3	6.3	46.9	40.6	—
女性 30 歳～39 歳	41	—	7.3	51.2	39.0	2.4
女性 40 歳～49 歳	41	2.4	4.9	51.2	41.5	—
女性 50 歳～59 歳	44	4.5	6.8	22.7	65.9	—
女性 60 歳～69 歳	47	2.1	4.3	17.0	72.3	4.3
女性 70 歳以上	99	—	6.1	12.1	68.7	13.1

問3 オ

オ 塩辛い食品をなるべく控える

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 60 歳～69 歳で「現在行っている（行った）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後取り組 みたい	現在行っ ている(行 った)	無回答
全 体	552	4.5	10.1	27.9	51.6	5.8
男性 20 歳～29 歳	12	8.3	25.0	33.3	33.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	13.6	13.6	36.4	36.4	—
男性 40 歳～49 歳	21	4.8	28.6	38.1	23.8	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	—	16.7	40.0	40.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	—	6.5	30.4	63.0	—
男性 70 歳以上	102	3.9	11.8	22.5	51.0	10.8
女性 20 歳～29 歳	32	15.6	12.5	46.9	21.9	3.1
女性 30 歳～39 歳	41	7.3	12.2	39.0	41.5	—
女性 40 歳～49 歳	41	7.3	9.8	48.8	34.1	—
女性 50 歳～59 歳	44	4.5	6.8	31.8	54.5	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	4.3	4.3	12.8	78.7	—
女性 70 歳以上	99	1.0	5.1	11.1	70.7	12.1

カ 野菜や果物を多めにとる

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 60 歳～69 歳で「現在行っている（行った）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後取り組 みたい	現在行っ ている(行 った)	無回答
全 体	552	3.4	5.4	27.4	58.9	4.9
男性 20 歳～29 歳	12	8.3	8.3	25.0	58.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	9.1	13.6	27.3	50.0	—
男性 40 歳～49 歳	21	—	14.3	47.6	33.3	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	6.7	10.0	40.0	43.3	—
男性 60 歳～69 歳	46	—	4.3	23.9	71.7	—
男性 70 歳以上	102	2.9	6.9	24.5	55.9	9.8
女性 20 歳～29 歳	32	12.5	3.1	34.4	50.0	—
女性 30 歳～39 歳	41	4.9	7.3	43.9	43.9	—
女性 40 歳～49 歳	41	4.9	2.4	41.5	48.8	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	4.5	4.5	20.5	68.2	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	2.1	2.1	14.9	80.9	—
女性 70 歳以上	99	—	2.0	20.2	65.7	12.1

問3 キ

キ 適度な運動を心がける

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後 取り組みたい	現在 行っている (行った)	無回答
全 体	552	2.7	10.0	36.1	45.8	5.4
男性 20 歳～29 歳	12	—	—	41.7	58.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	4.5	13.6	31.8	50.0	—
男性 40 歳～49 歳	21	—	9.5	33.3	52.4	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	6.7	10.0	40.0	43.3	—
男性 60 歳～69 歳	46	—	8.7	37.0	50.0	4.3
男性 70 歳以上	102	2.0	8.8	24.5	53.9	10.8
女性 20 歳～29 歳	32	9.4	3.1	68.8	18.8	—
女性 30 歳～39 歳	41	2.4	14.6	53.7	29.3	—
女性 40 歳～49 歳	41	4.9	9.8	48.8	34.1	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	2.3	11.4	38.6	43.2	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	2.1	10.6	34.0	48.9	4.3
女性 70 歳以上	99	1.0	12.1	26.3	51.5	9.1

ク 適切な体重を維持する（肥満を避ける）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「現在行っている（行った）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが 行わない	今後取り組 みたい	現在行っ ている(行 った)	無回答
全 体	552	3.1	7.4	27.7	56.5	5.3
男性 20 歳～29 歳	12	—	8.3	8.3	83.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	9.1	4.5	36.4	50.0	—
男性 40 歳～49 歳	21	—	14.3	42.9	38.1	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	10.0	13.3	36.7	36.7	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	2.2	2.2	28.3	67.4	—
男性 70 歳以上	102	1.0	3.9	23.5	62.7	8.8
女性 20 歳～29 歳	32	6.3	3.1	18.8	68.8	3.1
女性 30 歳～39 歳	41	2.4	9.8	29.3	56.1	2.4
女性 40 歳～49 歳	41	9.8	9.8	39.0	36.6	4.9
女性 50 歳～59 歳	44	2.3	13.6	38.6	45.5	—
女性 60 歳～69 歳	47	2.1	10.6	25.5	59.6	2.1
女性 70 歳以上	99	1.0	3.0	22.2	62.6	11.1

問3 ケ

ケ 定期的にがん検診を受ける

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが行わない	今後取り組みたい	現在行っている(行った)	無回答
全 体	552	2.0	16.5	38.6	36.1	6.9
男性 20 歳～29 歳	12	—	33.3	50.0	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	9.1	22.7	40.9	27.3	—
男性 40 歳～49 歳	21	4.8	9.5	57.1	23.8	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	3.3	20.0	43.3	30.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	—	15.2	39.1	41.3	4.3
男性 70 歳以上	102	1.0	14.7	30.4	42.2	11.8
女性 20 歳～29 歳	32	6.3	6.3	68.8	18.8	—
女性 30 歳～39 歳	41	2.4	17.1	58.5	19.5	2.4
女性 40 歳～49 歳	41	—	9.8	56.1	34.1	—
女性 50 歳～59 歳	44	—	9.1	31.8	54.5	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	2.1	29.8	29.8	34.0	4.3
女性 70 歳以上	99	2.0	15.2	26.3	41.4	15.2

コ 自分の乳房を意識する生活習慣（ブレスト・アウェアネス）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「知らなかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが行わない	今後取り組みたい	現在行っている(行った)	無回答
全 体	552	20.5	14.9	26.1	20.8	17.8
男性 20 歳～29 歳	12	50.0	25.0	8.3	8.3	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	40.9	31.8	13.6	13.6	—
男性 40 歳～49 歳	21	28.6	14.3	33.3	—	23.8
男性 50 歳～59 歳	30	40.0	23.3	30.0	3.3	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	41.3	8.7	28.3	4.3	17.4
男性 70 歳以上	102	13.7	10.8	6.9	4.9	63.7
女性 20 歳～29 歳	32	37.5	6.3	46.9	9.4	—
女性 30 歳～39 歳	41	19.5	12.2	48.8	19.5	—
女性 40 歳～49 歳	41	17.1	4.9	48.8	29.3	—
女性 50 歳～59 歳	44	4.5	18.2	25.0	45.5	6.8
女性 60 歳～69 歳	47	12.8	19.1	31.9	31.9	4.3
女性 70 歳以上	99	7.1	18.2	23.2	42.4	9.1

問3 サ

サ ウイルスや細菌の感染予防と治療

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 40 歳～49 歳で「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが行わない	今後取り組みたい	現在行っている(行った)	無回答
全 体	552	17.4	8.0	26.1	38.2	10.3
男性 20 歳～29 歳	12	8.3	8.3	16.7	58.3	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	31.8	4.5	31.8	31.8	—
男性 40 歳～49 歳	21	19.0	4.8	52.4	19.0	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	30.0	13.3	30.0	23.3	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	23.9	4.3	37.0	28.3	6.5
男性 70 歳以上	102	16.7	10.8	16.7	29.4	26.5
女性 20 歳～29 歳	32	18.8	—	43.8	37.5	—
女性 30 歳～39 歳	41	29.3	7.3	22.0	41.5	—
女性 40 歳～49 歳	41	14.6	4.9	31.7	48.8	—
女性 50 歳～59 歳	44	4.5	11.4	29.5	45.5	9.1
女性 60 歳～69 歳	47	10.6	10.6	21.3	55.3	2.1
女性 70 歳以上	99	11.1	7.1	21.2	44.4	16.2

シ ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）の検査・除菌治療を受ける

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「知らなかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかつた	知っていたが 行わない	今後取り組 みたい	現在行っている (行った)	無回答
全 体	552	15.8	17.6	24.6	34.8	7.2
男性 20 歳～29 歳	12	25.0	25.0	33.3	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	27.3	22.7	31.8	18.2	—
男性 40 歳～49 歳	21	23.8	14.3	23.8	33.3	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	16.7	23.3	26.7	30.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	13.0	15.2	26.1	45.7	—
男性 70 歳以上	102	10.8	11.8	21.6	37.3	18.6
女性 20 歳～29 歳	32	46.9	6.3	34.4	12.5	—
女性 30 歳～39 歳	41	29.3	26.8	34.1	9.8	—
女性 40 歳～49 歳	41	17.1	14.6	36.6	31.7	—
女性 50 歳～59 歳	44	6.8	18.2	29.5	38.6	6.8
女性 60 歳～69 歳	47	10.6	19.1	21.3	48.9	—
女性 70 歳以上	99	7.1	20.2	15.2	45.5	12.1

問3 ス

ス HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 50 歳～59 歳で「知っていたが行わない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていたが行わない	今後取り組みたい	現在行っている(行った)	無回答
全 体	552	33.5	26.4	22.5	6.7	10.9
男性 20 歳～29 歳	12	8.3	33.3	41.7	8.3	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	36.4	40.9	18.2	—	4.5
男性 40 歳～49 歳	21	33.3	19.0	33.3	4.8	9.5
男性 50 歳～59 歳	30	33.3	30.0	33.3	—	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	39.1	23.9	19.6	8.7	8.7
男性 70 歳以上	102	40.2	7.8	20.6	3.9	27.5
女性 20 歳～29 歳	32	34.4	21.9	28.1	15.6	—
女性 30 歳～39 歳	41	29.3	34.1	26.8	7.3	2.4
女性 40 歳～49 歳	41	22.0	39.0	31.7	7.3	—
女性 50 歳～59 歳	44	20.5	47.7	22.7	—	9.1
女性 60 歳～69 歳	47	34.0	42.6	19.1	4.3	—
女性 70 歳以上	99	38.4	20.2	14.1	13.1	14.1

セ 口腔がんの自己検診・観察（セルフチェック）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 30 歳～39 歳で「知らなかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかつた	知っていたが 行わない	今後取り組 みたい	現在行っている (行った)	無回答
全 体	552	43.5	9.6	29.7	9.1	8.2
男性 20 歳～29 歳	12	33.3	16.7	33.3	8.3	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	63.6	13.6	18.2	4.5	—
男性 40 歳～49 歳	21	42.9	9.5	33.3	9.5	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	40.0	10.0	43.3	3.3	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	58.7	8.7	28.3	2.2	2.2
男性 70 歳以上	102	38.2	7.8	24.5	6.9	22.5
女性 20 歳～29 歳	32	50.0	6.3	40.6	3.1	—
女性 30 歳～39 歳	41	48.8	7.3	39.0	4.9	—
女性 40 歳～49 歳	41	43.9	9.8	36.6	9.8	—
女性 50 歳～59 歳	44	27.3	15.9	43.2	6.8	6.8
女性 60 歳～69 歳	47	51.1	6.4	29.8	10.6	2.1
女性 70 歳以上	99	43.4	9.1	18.2	20.2	9.1

問4（1）

問4 健康診断やがん検診についてお答えください。

（1） 最近、健康診断を受けましたか（1つだけ選択）。

「1年以内に受診した」の割合が68.1%と最も高く、次いで「ここ2年間は受けていない」の割合が21.2%となっています。

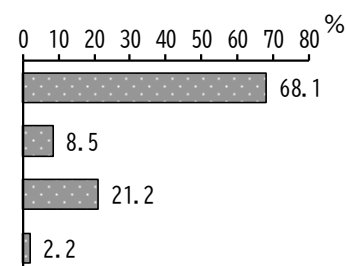
回答者数 = 552

1年以内に受診した

2年以内に受診した

ここ2年間は受けていない

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「ここ2年間は受けていない」の割合が高くなっています。

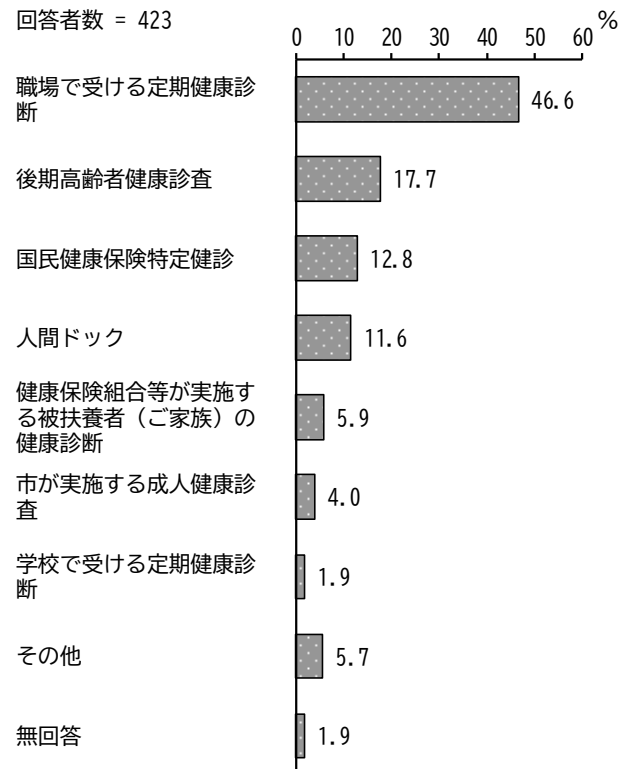
単位：％

区分	回答者数 (件)	1年以内に 受診した	2年以内に 受診した	ここ2年間は 受けて いない	無 回 答
全 体	552	68.1	8.5	21.2	2.2
男性 20 歳～29 歳	12	50.0	8.3	41.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	81.8	9.1	9.1	—
男性 40 歳～49 歳	21	71.4	9.5	19.0	—
男性 50 歳～59 歳	30	76.7	3.3	20.0	—
男性 60 歳～69 歳	46	78.3	6.5	13.0	2.2
男性 70 歳以上	102	54.9	11.8	29.4	3.9
女性 20 歳～29 歳	32	59.4	9.4	31.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	70.7	9.8	19.5	—
女性 40 歳～49 歳	41	82.9	—	17.1	—
女性 50 歳～59 歳	44	75.0	9.1	13.6	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	78.7	4.3	17.0	—
女性 70 歳以上	99	63.6	11.1	22.2	3.0

問4(2)

(2) (1)で「1年以内に受診した」「2年以内に受診した」と回答した方におたずねします。受けた健康診断についてお答えください。

「職場で受ける定期健康診断」の割合が46.6%と最も高く、次いで「後期高齢者健康診査」の割合が17.7%、「国民健康保険特定健診」の割合が12.8%となっています。



【その他の主な意見】

- ・かかりつけ医で受けた。
- ・医師にすすめられたから。
- ・入院前に受けた。
- ・病気になったから。
- ・持病があるから。

問4(2)

人間ドック

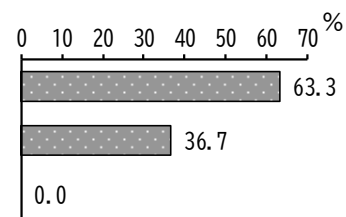
「全額自費で受けた」の割合が 36.7%、「何らかの補助を利用」の割合が 63.3%となっています。

回答者数 = 49

何らかの補助を利用

全額自費で受けた

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 30 歳～39 歳で「職場で受ける定期健康診断」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	職場で受ける定期健康診断	後期高齢者健康診査	国民健康保険特定健診	人間ドック	健康保険組合等が実施する被扶養者(ご家族)の健康診断	市が実施する成人健康診査	学校で受ける定期健康診断	その他	無回答
全 体	423	46.6	17.7	12.8	11.6	5.9	4.0	1.9	5.7	1.9
男性 20歳～29歳	7	42.9	—	—	—	—	—	57.1	—	—
男性 30歳～39歳	20	95.0	—	—	15.0	—	10.0	—	—	—
男性 40歳～49歳	17	82.4	—	—	11.8	—	—	—	—	5.9
男性 50歳～59歳	24	79.2	—	8.3	20.8	—	4.2	—	4.2	—
男性 60歳～69歳	39	59.0	—	17.9	20.5	10.3	2.6	—	—	—
男性 70歳以上	68	13.2	47.1	19.1	5.9	2.9	4.4	—	8.8	1.5
女性 20歳～29歳	22	68.2	—	—	—	—	22.7	18.2	4.5	—
女性 30歳～39歳	33	90.9	—	3.0	9.1	3.0	—	—	—	—
女性 40歳～49歳	34	67.6	—	11.8	8.8	11.8	—	—	5.9	—
女性 50歳～59歳	37	54.1	—	5.4	18.9	16.2	2.7	—	10.8	—
女性 60歳～69歳	39	41.0	—	23.1	23.1	15.4	2.6	—	2.6	5.1
女性 70歳以上	74	4.1	52.7	20.3	5.4	2.7	4.1	—	12.2	5.4

問4(3)

(3) 横須賀市のがん検診について知っていたか、また利用したことがあるかをお答えください
(1つだけ選択)。

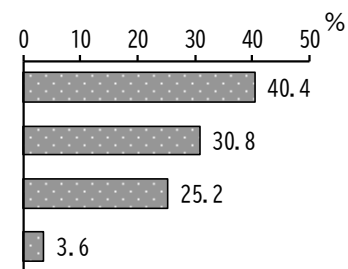
「制度は知っているが、利用したことはない。」
の割合が40.4%と最も高く、次いで「知っており、
制度を利用したことがある」の割合が30.8%、
「知らなかった」の割合が25.2%となっていま
す。

回答者数 = 552

制度は知っているが、利
用したことはない。
知っており、制度を利用
したことがある

知らなかった

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性20歳～29歳で「知らなかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	制度は知っているが、利用したことはない	知っており、制度を利用したことがある	知らなかった	無回答
全 体	552	40.4	30.8	25.2	3.6
男性 20歳～29歳	12	—	8.3	83.3	8.3
男性 30歳～39歳	22	31.8	9.1	59.1	—
男性 40歳～49歳	21	47.6	4.8	47.6	—
男性 50歳～59歳	30	46.7	20.0	33.3	—
男性 60歳～69歳	46	43.5	15.2	39.1	2.2
男性 70歳以上	102	45.1	29.4	16.7	8.8
女性 20歳～29歳	32	40.6	15.6	43.8	—
女性 30歳～39歳	41	36.6	24.4	39.0	—
女性 40歳～49歳	41	26.8	51.2	22.0	—
女性 50歳～59歳	44	40.9	40.9	13.6	4.5
女性 60歳～69歳	47	57.4	29.8	10.6	2.1
女性 70歳以上	99	33.3	51.5	10.1	5.1

問4(4)

- (4) 下記のがん検診の受診状況について該当する数字をそれぞれ○で囲んでください。(どれか1つでも、「1」～「3」と答えた方は(5)にお進みください。「4」、「5」と答えた方は(7)にお進みください)。

胸部検診(レントゲン)では、「毎年受診している」の割合が53.4%と最も高く、次いで「受診したことはない」の割合が17.0%、「2年以上前に受診したことがある」の割合が13.4%となっています。

大腸がん検診では、「受診したことはない」の割合が40.0%と最も高く、次いで「毎年受診している」の割合が26.3%、「2年以上前に受診したことがある」の割合が14.9%となっています。

子宮頸がん検診では、「受診したことはない」の割合が28.6%と最も高く、次いで「2年以上前に受診したことがある」の割合が25.7%、「毎年受診している」の割合が25.3%となっています。

乳がん検診では、「受診したことはない」の割合が33.6%と最も高く、次いで「2年以上前に受診したことがある」の割合が24.7%、「毎年受診している」の割合が20.1%となっています。

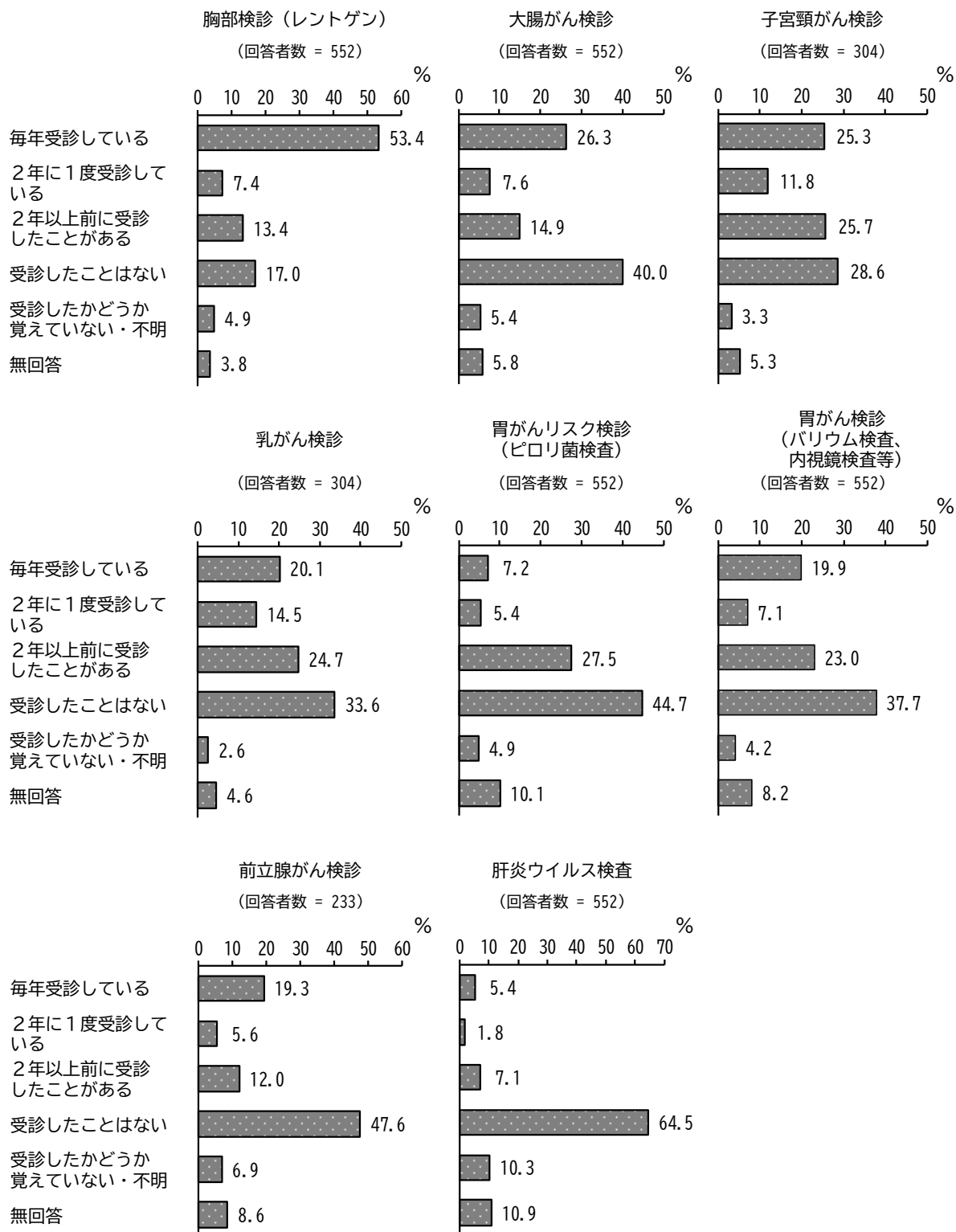
胃がんリスク検診(ピロリ菌検査)では、「受診したことはない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「2年以上前に受診したことがある」の割合が27.5%となっています。

胃がん検診(バリウム検査、内視鏡検査等)では、「受診したことはない」の割合が37.7%と最も高く、次いで「2年以上前に受診したことがある」の割合が23.0%、「毎年受診している」の割合が19.9%となっています。

前立腺がん検診では、「受診したことはない」の割合が47.6%と最も高く、次いで「毎年受診している」の割合が19.3%、「2年以上前に受診したことがある」の割合が12.0%となっています。

肝炎ウイルス検査では、「受診したことはない」の割合が64.5%と最も高く、次いで「受診したかどうか覚えていない・不明」の割合が10.3%となっています。

問4(4)



問4(4)

胸部検診（レントゲン）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	毎年受診している	2 年に 1 度受診している	2 年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	552	53.4	7.4	13.4	17.0	4.9	3.8
男性 20 歳～29 歳	12	16.7	16.7	8.3	50.0	8.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	50.0	4.5	9.1	27.3	9.1	—
男性 40 歳～49 歳	21	61.9	9.5	4.8	19.0	4.8	—
男性 50 歳～59 歳	30	70.0	10.0	6.7	10.0	3.3	—
男性 60 歳～69 歳	46	60.9	6.5	15.2	15.2	2.2	—
男性 70 歳以上	102	49.0	5.9	18.6	12.7	5.9	7.8
女性 20 歳～29 歳	32	28.1	3.1	6.3	56.3	6.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	53.7	2.4	7.3	26.8	4.9	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	58.5	2.4	4.9	22.0	12.2	—
女性 50 歳～59 歳	44	65.9	15.9	11.4	4.5	—	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	55.3	6.4	21.3	14.9	—	2.1
女性 70 歳以上	99	55.6	10.1	17.2	5.1	5.1	7.1

大腸がん検診

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	552	26.3	7.6	14.9	40.0	5.4	5.8
男性 20 歳～29 歳	12	—	8.3	—	75.0	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	—	4.5	4.5	77.3	13.6	—
男性 40 歳～49 歳	21	28.6	4.8	14.3	42.9	9.5	—
男性 50 歳～59 歳	30	26.7	10.0	10.0	40.0	10.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	30.4	13.0	10.9	34.8	8.7	2.2
男性 70 歳以上	102	33.3	8.8	18.6	22.5	2.9	13.7
女性 20 歳～29 歳	32	3.1	—	—	87.5	9.4	—
女性 30 歳～39 歳	41	2.4	4.9	2.4	80.5	4.9	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	34.1	7.3	9.8	43.9	2.4	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	38.6	4.5	15.9	34.1	2.3	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	19.1	14.9	27.7	27.7	2.1	8.5
女性 70 歳以上	99	37.4	6.1	23.2	25.3	4.0	4.0

問4(4)

子宮頸がん検診

【性・年齢別(女性のみ)】

性・年齢別(女性のみ)にみると、女性 40 歳～49 歳で「毎年受診している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	304	25.3	11.8	25.7	28.6	3.3	5.3
女性 20 歳～29 歳	32	28.1	6.3	12.5	46.9	6.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	17.1	22.0	24.4	34.1	—	2.4
女性 40 歳～49 歳	41	46.3	9.8	24.4	14.6	2.4	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	43.2	13.6	29.5	9.1	2.3	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	25.5	12.8	31.9	25.5	—	4.3
女性 70 歳以上	99	11.1	9.1	26.3	36.4	6.1	11.1

乳がん検診

【性・年齢別(女性のみ)】

性・年齢別(女性のみ)にみると、女性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	304	20.1	14.5	24.7	33.6	2.6	4.6
女性 20 歳～29 歳	32	—	3.1	9.4	78.1	9.4	—
女性 30 歳～39 歳	41	9.8	9.8	14.6	61.0	—	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	39.0	17.1	14.6	24.4	—	4.9
女性 50 歳～59 歳	44	40.9	15.9	25.0	13.6	—	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	25.5	14.9	34.0	23.4	—	2.1
女性 70 歳以上	99	11.1	18.2	33.3	25.3	5.1	7.1

胃がんリスク検診（ピロリ菌検査）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	552	7.2	5.4	27.5	44.7	4.9	10.1
男性 20 歳～29 歳	12	—	8.3	—	75.0	8.3	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	—	—	9.1	77.3	13.6	—
男性 40 歳～49 歳	21	9.5	9.5	4.8	57.1	14.3	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	3.3	10.0	26.7	40.0	10.0	10.0
男性 60 歳～69 歳	46	8.7	—	45.7	37.0	4.3	4.3
男性 70 歳以上	102	7.8	5.9	27.5	29.4	3.9	25.5
女性 20 歳～29 歳	32	6.3	3.1	3.1	81.3	6.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	2.4	4.9	4.9	78.0	2.4	7.3
女性 40 歳～49 歳	41	12.2	7.3	19.5	56.1	2.4	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	9.1	2.3	34.1	50.0	2.3	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	8.5	6.4	42.6	36.2	2.1	4.3
女性 70 歳以上	99	7.1	7.1	45.5	26.3	3.0	11.1

問4(4)

胃がん検診（バリウム検査、内視鏡検査等）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	552	19.9	7.1	23.0	37.7	4.2	8.2
男性 20 歳～29 歳	12	—	—	—	83.3	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	9.1	—	4.5	72.7	13.6	—
男性 40 歳～49 歳	21	38.1	14.3	4.8	38.1	4.8	—
男性 50 歳～59 歳	30	33.3	10.0	23.3	26.7	3.3	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	37.0	8.7	15.2	28.3	4.3	6.5
男性 70 歳以上	102	15.7	7.8	30.4	21.6	4.9	19.6
女性 20 歳～29 歳	32	3.1	—	3.1	87.5	6.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	9.8	4.9	—	78.0	2.4	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	29.3	2.4	24.4	39.0	2.4	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	31.8	9.1	25.0	29.5	2.3	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	23.4	12.8	31.9	21.3	—	10.6
女性 70 歳以上	99	12.1	7.1	41.4	27.3	2.0	10.1

前立腺がん検診

【性・年齢別（男性のみ）】

性・年齢別（男性のみ）にみると、男性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	233	19.3	5.6	12.0	47.6	6.9	8.6
男性 20 歳～29 歳	12	—	—	—	83.3	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	—	—	4.5	81.8	13.6	—
男性 40 歳～49 歳	21	4.8	—	4.8	76.2	14.3	—
男性 50 歳～59 歳	30	13.3	10.0	6.7	56.7	6.7	6.7
男性 60 歳～69 歳	46	23.9	6.5	15.2	45.7	6.5	2.2
男性 70 歳以上	102	28.4	6.9	16.7	28.4	2.9	16.7

問4(4)

肝炎ウイルス検査

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「受診したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	毎年受診している	2年に1度受診している	2年以上前に受診したことがある	受診したことはない	受診したかどうか覚えていない・不明	無回答
全 体	552	5.4	1.8	7.1	64.5	10.3	10.9
男性 20 歳～29 歳	12	—	—	—	83.3	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	4.5	—	4.5	81.8	9.1	—
男性 40 歳～49 歳	21	4.8	4.8	9.5	71.4	9.5	—
男性 50 歳～59 歳	30	10.0	—	6.7	60.0	16.7	6.7
男性 60 歳～69 歳	46	10.9	2.2	8.7	67.4	8.7	2.2
男性 70 歳以上	102	3.9	3.9	3.9	50.0	10.8	27.5
女性 20 歳～29 歳	32	6.3	—	3.1	81.3	9.4	—
女性 30 歳～39 歳	41	—	—	7.3	82.9	4.9	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	7.3	—	9.8	73.2	7.3	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	6.8	4.5	11.4	56.8	15.9	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	6.4	4.3	6.4	61.7	10.6	10.6
女性 70 歳以上	99	4.0	—	9.1	61.6	9.1	16.2

(5) (4)で、「1」～「3」と回答した方におたずねします。受診したがん検診はどこが実施した検診ですか。該当する数字をそれぞれ○で囲んでください(いくつでも)。

胸部検診(レントゲン)では、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が53.4%と最も高く、次いで「横須賀市が実施するがん検診」の割合が30.2%、「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が11.0%となっています。

大腸がん検診では、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が38.7%と最も高く、次いで「横須賀市が実施するがん検診」の割合が35.3%、「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が21.6%となっています。

子宮頸がん検診では、「横須賀市が実施するがん検診」の割合が37.7%と最も高く、次いで「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が28.8%、「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が24.6%となっています。

乳がん検診では、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が40.0%と最も高く、次いで「横須賀市が実施するがん検診」の割合が36.7%、「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が17.2%となっています。

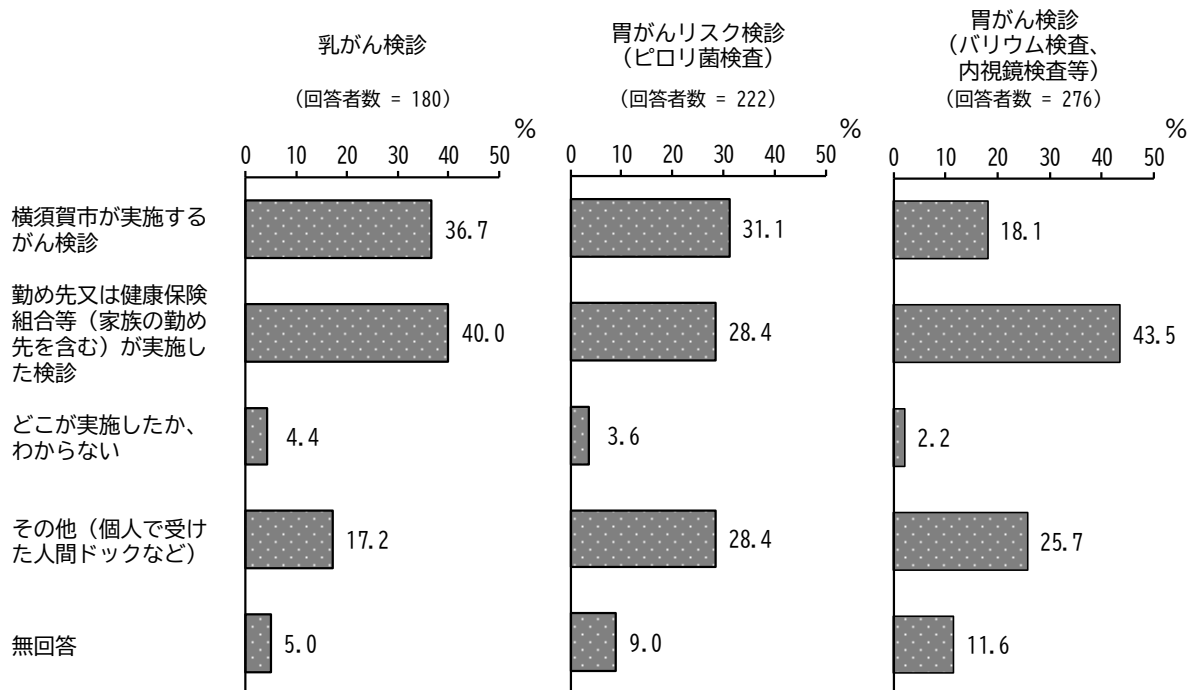
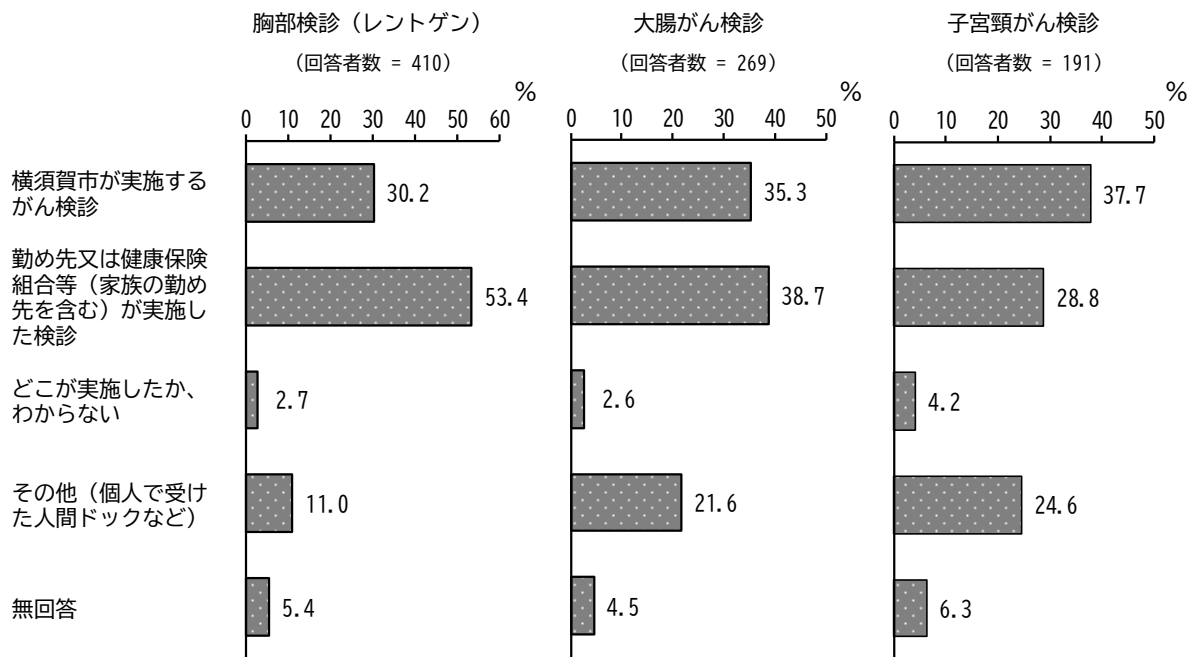
胃がんリスク検診(ピロリ菌検査)では、「横須賀市が実施するがん検診」の割合が31.1%と最も高く、次いで「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」、「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が28.4%となっています。

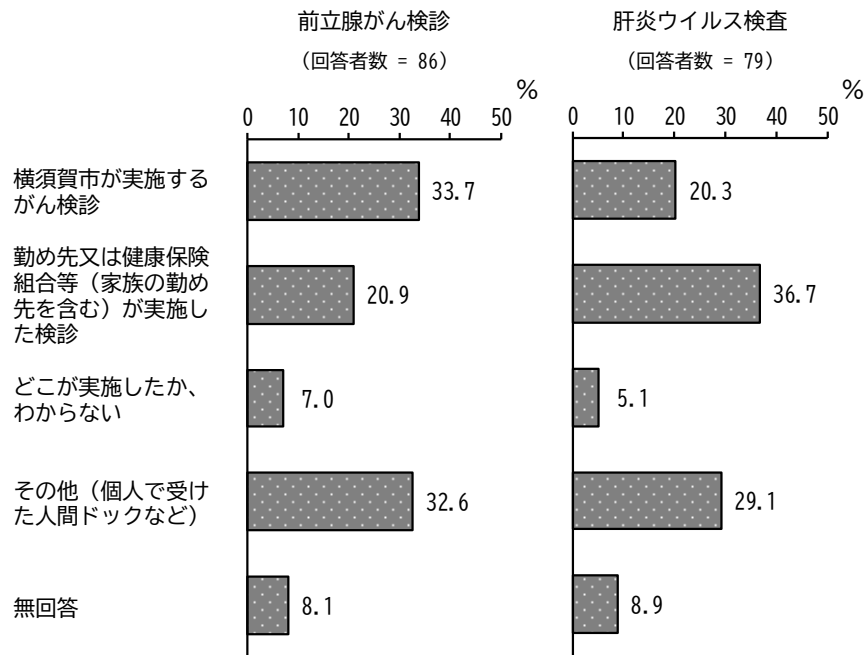
胃がん検診(バリウム検査、内視鏡検査等)では、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が43.5%と最も高く、次いで「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が25.7%、「横須賀市が実施するがん検診」の割合が18.1%となっています。

前立腺がん検診では、「横須賀市が実施するがん検診」の割合が33.7%と最も高く、次いで「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が32.6%、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が20.9%となっています。

肝炎ウイルス検査では、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診」の割合が36.7%と最も高く、次いで「その他(個人で受けた人間ドックなど)」の割合が29.1%、「横須賀市が実施するがん検診」の割合が20.3%となっています。

問4(5)





胸部検診（レントゲン）

【その他の主な意見】

- ・かかりつけ医
- ・横須賀市民病院
- ・個人病院
- ・横須賀共済病院
- ・人間ドック

大腸がん検診

【その他の主な意見】

- ・かかりつけ医
- ・横須賀市民病院
- ・個人病院
- ・横須賀共済病院
- ・人間ドック

子宮頸がん検診

【その他の主な意見】

- ・かかりつけ医
- ・地元の婦人科
- ・妊娠中に病院で受けた
- ・横須賀共済病院
- ・人間ドック

乳がん検診

【その他の主な意見】

- ・かかりつけ医
- ・地元の婦人科、クリニック
- ・個人病院
- ・横須賀共済病院
- ・人間ドック

問4(5)

胃がんリスク検診（ピロリ菌検査）

【その他の主な意見】

- | | | |
|-----------|---------|--------|
| ・ かかりつけ医 | ・ 健康診断 | ・ 個人病院 |
| ・ 横須賀共済病院 | ・ 人間ドック | |

胃がん検診（バリウム検査、内視鏡検査等）

【その他の主な意見】

- | | | |
|-----------|---------|--------|
| ・ かかりつけ医 | ・ 健康診断 | ・ 個人病院 |
| ・ 横須賀共済病院 | ・ 人間ドック | |

前立腺がん検診

【その他の主な意見】

- | | | |
|------------|---------|--------|
| ・ かかりつけ医 | ・ 健康診断 | ・ 個人病院 |
| ・ 会社推奨の専門医 | ・ 人間ドック | |

肝炎ウイルス検査

【その他の主な意見】

- | | | |
|----------|-----------|--------|
| ・ かかりつけ医 | ・ 不妊治療の病院 | ・ 個人病院 |
| ・ 保健所 | ・ 人間ドック | |

- (6) (4)で「1」～「3」と答えた方におたずねします。がん検診を受診した理由・きっかけについて、該当する数字をそれぞれ○で囲んでください(いくつでも)。

胸部検診(レントゲン)では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が74.1%と最も高くなっています。

大腸がん検診では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が61.3%と最も高く、次いで「年齢的にそろそろ検診が必要だと思った」の割合が12.3%となっています。

子宮頸がん検診では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が47.6%と最も高く、次いで「年齢的にそろそろ検診が必要だと思った」の割合が21.5%となっています。

乳がん検診では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が55.0%と最も高く、次いで「年齢的にそろそろ検診が必要だと思った」の割合が23.9%となっています。

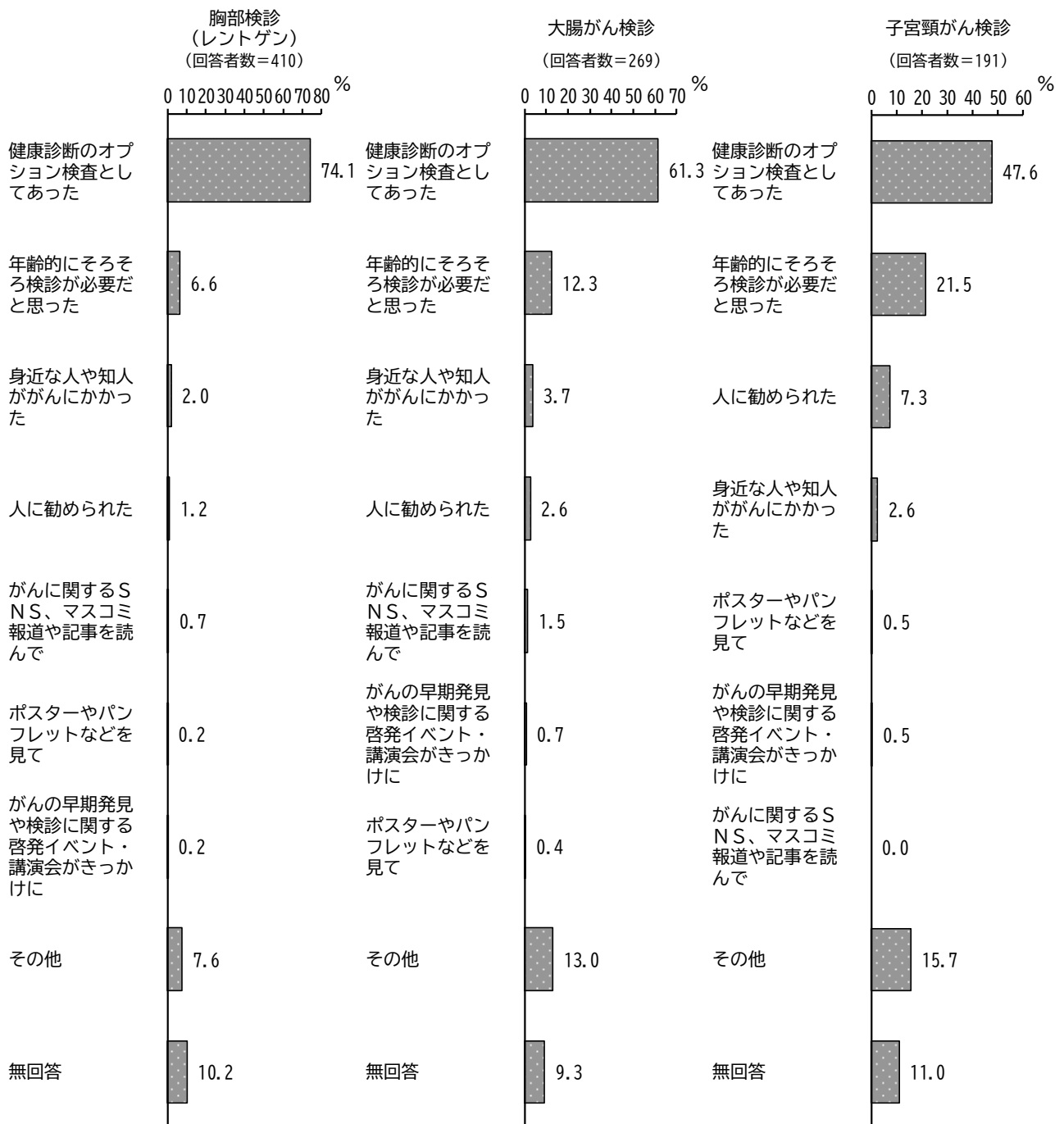
胃がんリスク検診(ピロリ菌検査)では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が48.6%と最も高く、次いで「年齢的にそろそろ検診が必要だと思った」の割合が11.7%となっています。

胃がん検診(バリウム検査、内視鏡検査等)では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が58.3%と最も高く、次いで「年齢的にそろそろ検診が必要だと思った」の割合が12.3%となっています。

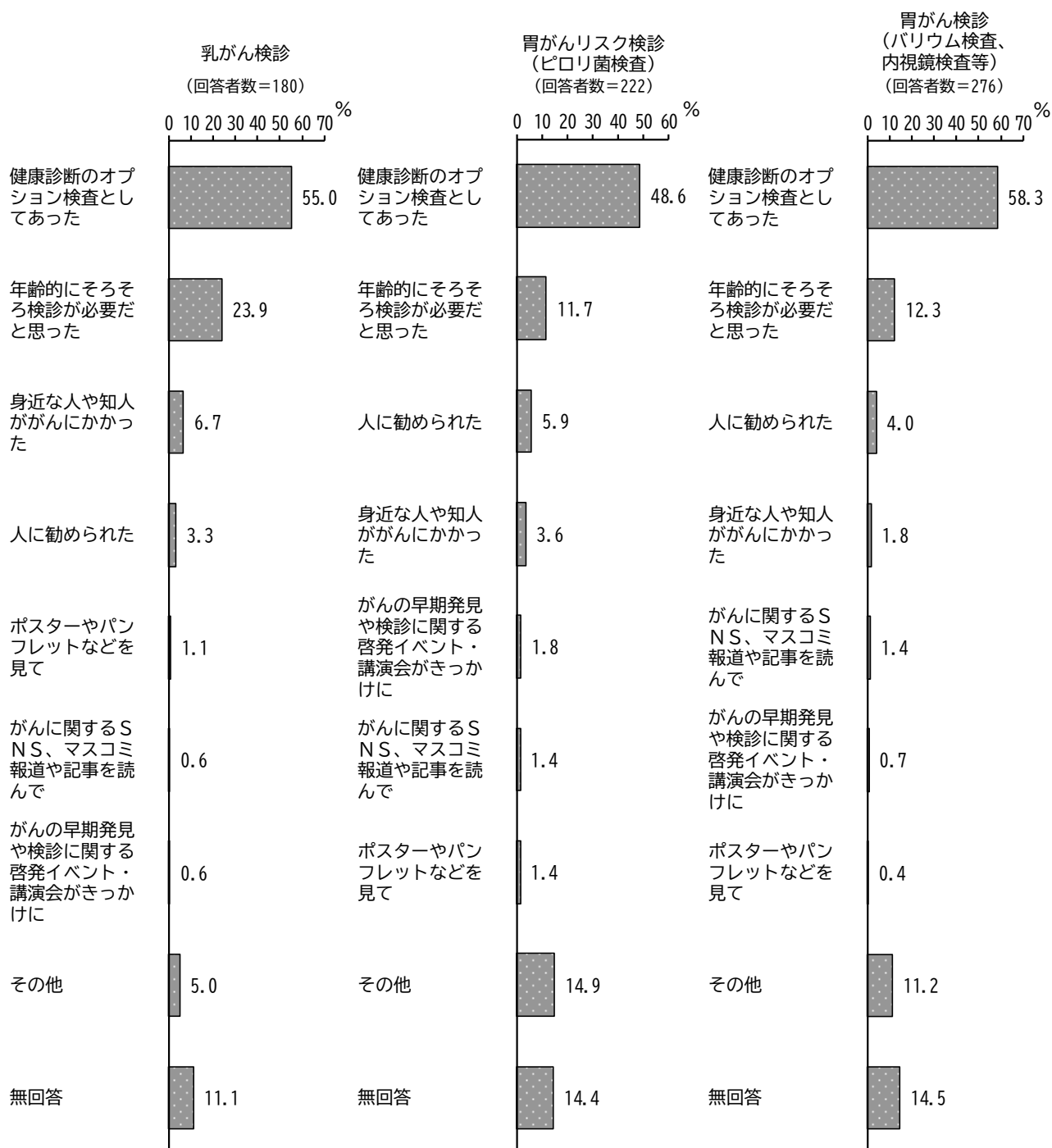
前立腺がん検診では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が52.3%と最も高く、次いで「年齢的にそろそろ検診が必要だと思った」の割合が16.3%となっています。

肝炎ウイルス検査では、「健康診断のオプション検査としてあった」の割合が48.1%と最も高くなっています。

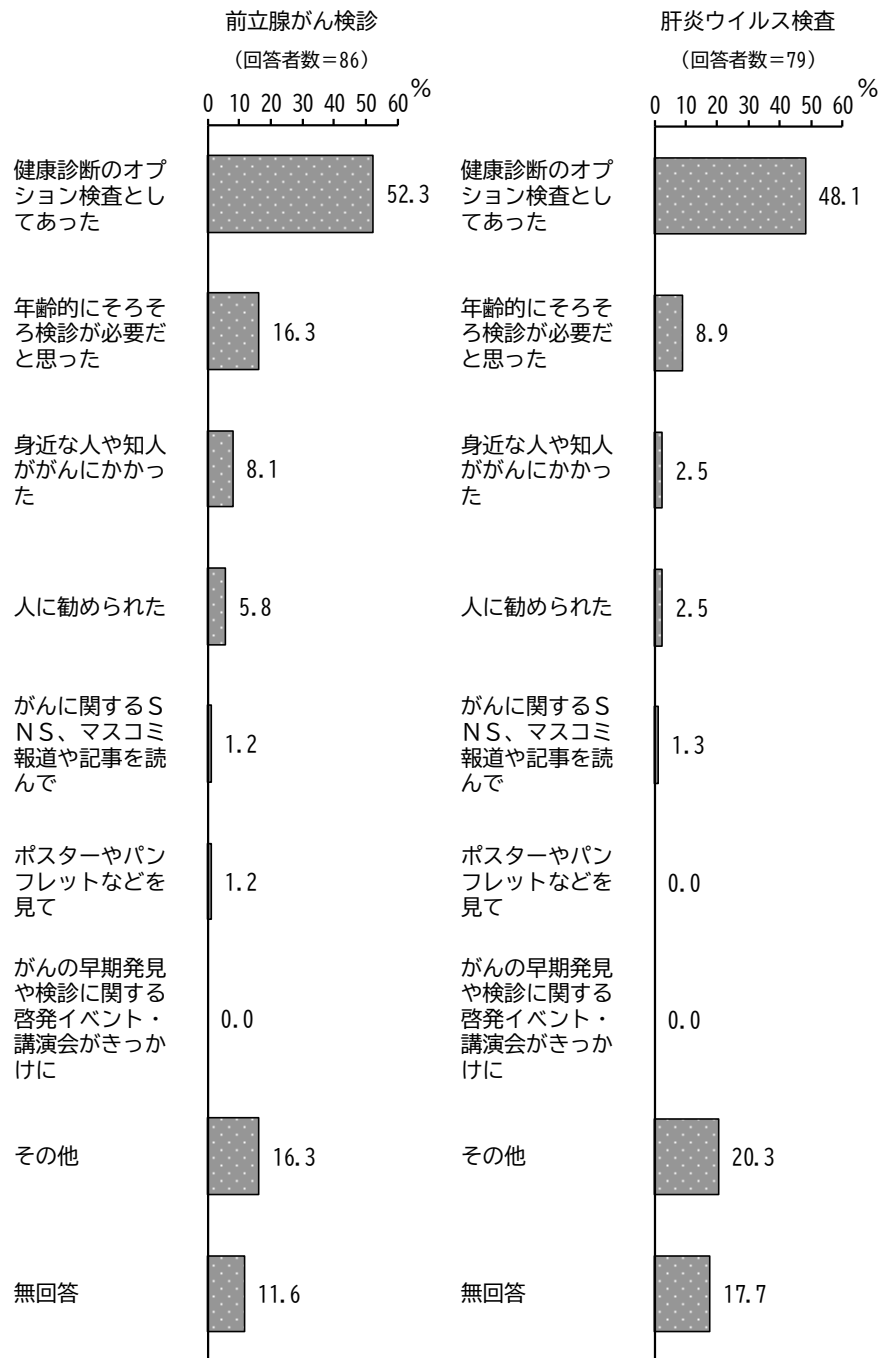
問4(6)



問4(6)



問4(6)



胸部検診（レントゲン）

【その他の主な意見】

- ・職場の定期健診
- ・人間ドック
- ・自発的にやっている
- ・病気になったので
- ・健康診断に付いている

大腸がん検診

【その他の主な意見】

- ・職場の定期健診
- ・人間ドック
- ・自発的にやっている
- ・病気になったので
- ・下腹部が痛かったから

子宮頸がん検診

【その他の主な意見】

- ・医師の勧め
- ・妊娠中に検査する項目があったため
- ・子宮頸がんになったから
- ・検査の結果で
- ・不正出血があったから

乳がん検診

【その他の意見】

- ・乳がんになったので
- ・健康診断で引っかかった
- ・腎移植ドナー候補として医療機関で実施
- ・昔すぎて忘れた
- ・子宮頸がん治療後のホルモンの薬の影響で乳がんになりやすいと言われて検診を勧められた

胃がんリスク検診（ピロリ菌検査）

【その他の主な意見】

- ・胃の調子が悪かったから
- ・人間ドック
- ・検診の案内がきたから
- ・健康診断の再検査
- ・過去に胃潰瘍を罹患したから

胃がん検診（バリウム検査、内視鏡検査等）

【その他の主な意見】

- ・職場の定期健診
- ・人間ドック
- ・ピロリだったから
- ・健康診断の再検査
- ・かかりつけ医に勧められた

前立腺がん検診

【その他の意見】

- ・人間ドック
- ・自発的にやっている
- ・具合が悪くなって個人病院へ行った
- ・症状があったから
- ・職場の定期健診

肝炎ウイルス検査

【その他の意見】

- ・かかりつけ医の勧め
- ・人間ドック
- ・個人病院でやった
- ・不妊治療中に必要な検査だったから
- ・医療機関に勤める際に必要な検査であるため

問4(7)

(7) (4)で、「4」又は「5」と回答した方におたずねします。がん検診を受診しない理由について、該当する数字をそれぞれ○で囲んでください(いくつでも)。

胸部検診(レントゲン)では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が27.3%と最も高く、次いで「がん検診の受け方がわからなかった」の割合が19.0%、「お金がかかる」の割合が17.4%となっています。

大腸がん検診では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が29.9%と最も高く、次いで「年齢的にまだ必要ないと思った」の割合が16.3%、「お金がかかる」の割合が14.3%となっています。

子宮頸がん検診では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が33.0%と最も高く、次いで「お金がかかる」の割合が14.4%となっています。

乳がん検診では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が25.5%と最も高く、次いで「忙しかった・時間がなかった」の割合が16.4%となっています。

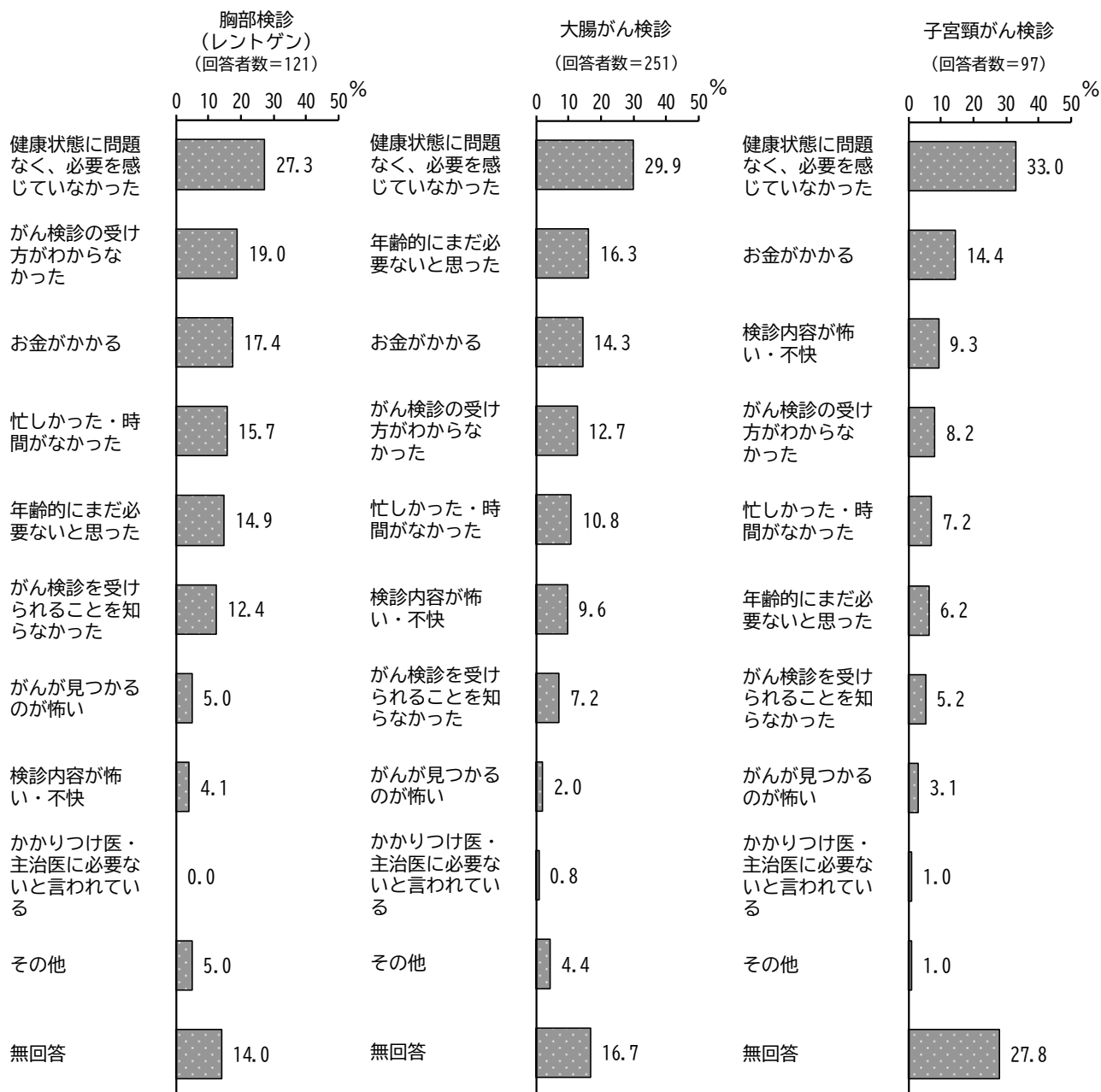
胃がんリスク検診(ピロリ菌検査)では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が30.3%と最も高く、次いで「年齢的にまだ必要ないと思った」の割合が13.5%、「お金がかかる」の割合が12.4%となっています。

胃がん検診(バリウム検査、内視鏡検査等)では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が29.0%と最も高く、次いで「年齢的にまだ必要ないと思った」の割合が16.5%、「お金がかかる」の割合が12.6%となっています。

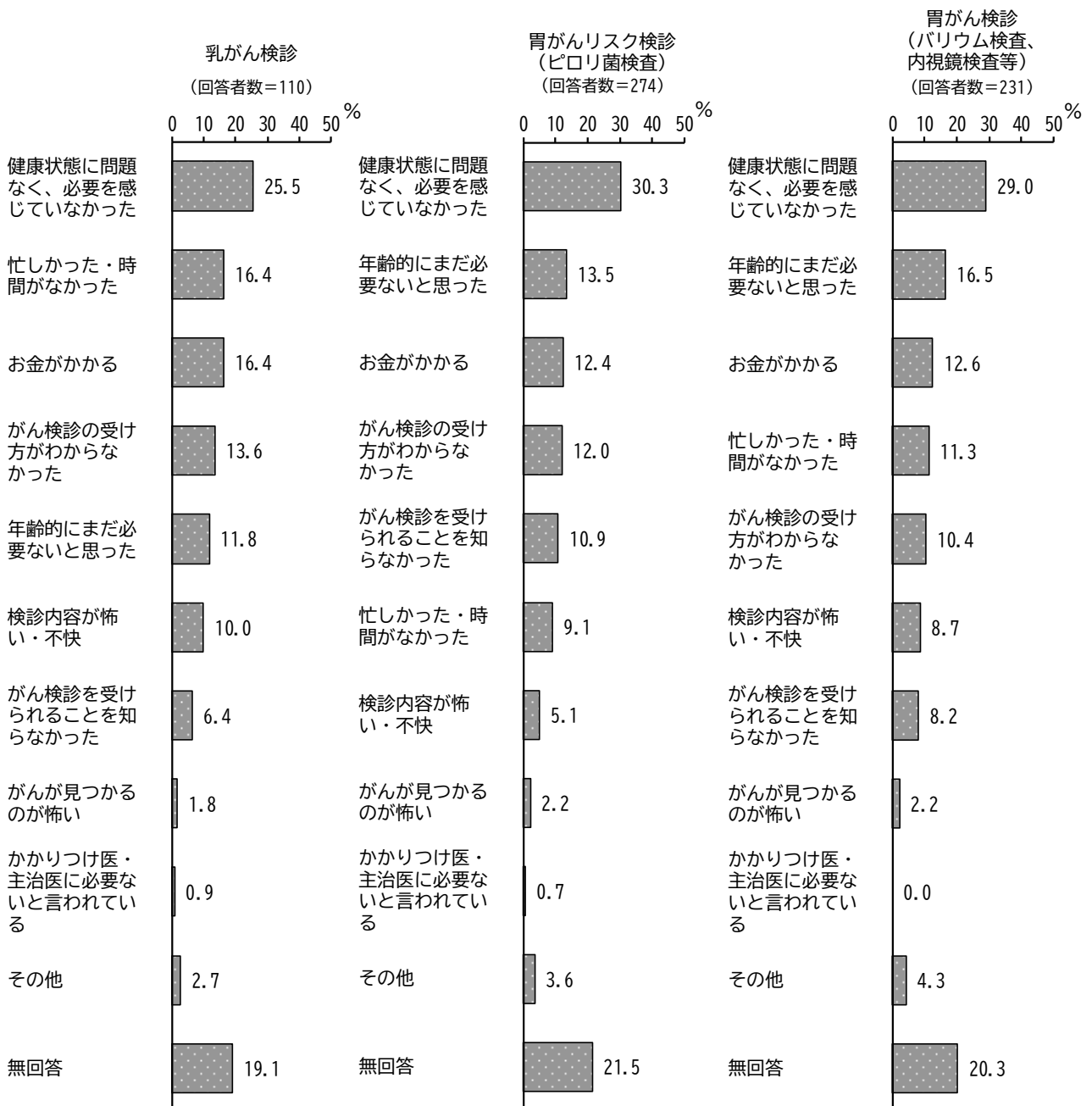
前立腺がん検診では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が27.6%と最も高く、次いで「がん検診の受け方がわからなかった」の割合が17.3%、「年齢的にまだ必要ないと思った」の割合が13.4%となっています。

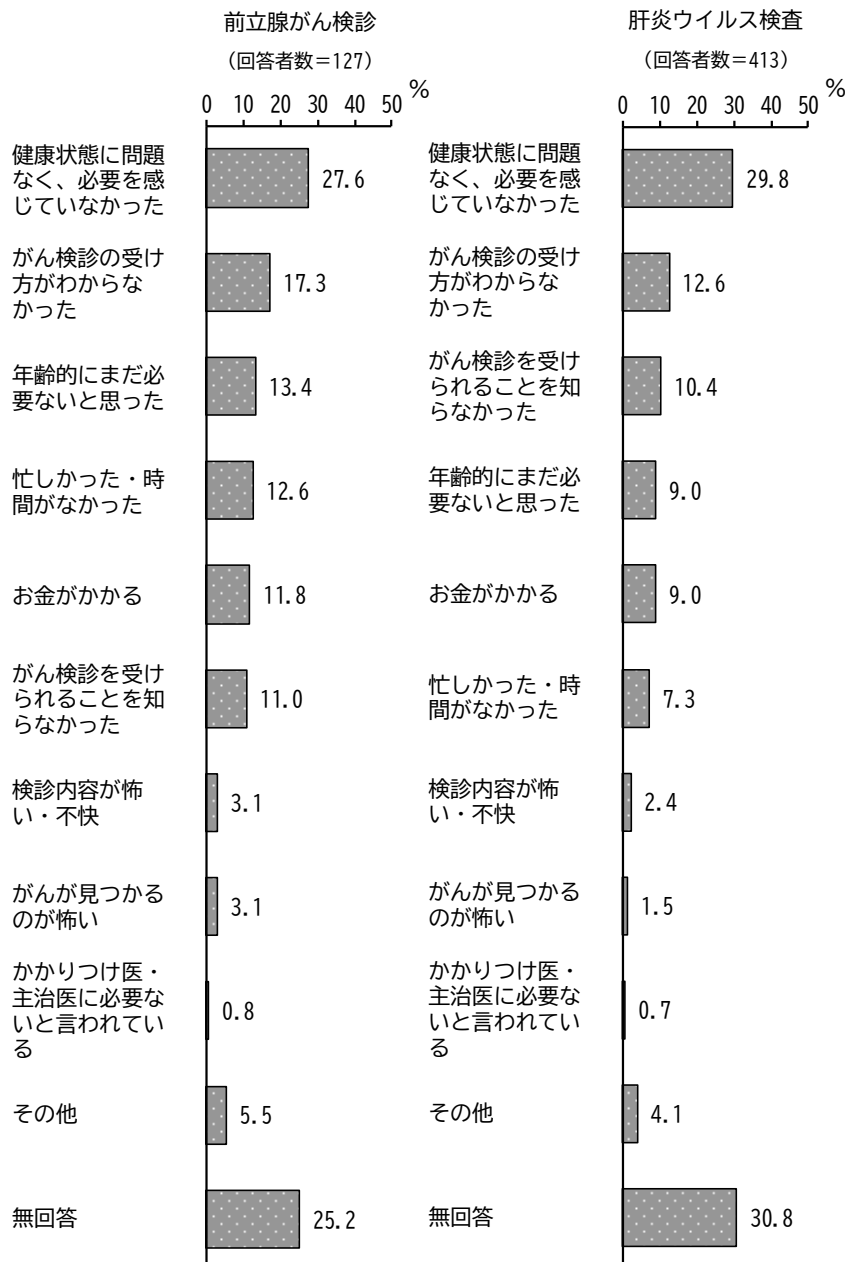
肝炎ウイルス検査では、「健康状態に問題なく、必要を感じていなかった」の割合が29.8%と最も高く、次いで「がん検診の受け方がわからなかった」の割合が12.6%、「がん検診を受けられることを知らなかった」の割合が10.4%となっています。

問4(7)



問4(7)





胸部検診（レントゲン）

【その他の意見】

- ・面倒くさい
- ・がん検診ではないところで受診している

大腸がん検診

【その他の意見】

- ・面倒くさい
- ・40才未満のため
- ・50歳以下は受けられないと思っていた
- ・大腸内視鏡検査をしたばかりだから
- ・検査を受けるのが難しい

問4（7）

胃がんリスク検診（ピロリ菌検査）

【その他の主な意見】

- ・面倒くさい
- ・検査があることを知らなかった
- ・お金がかかるから
- ・忙しかったから
- ・健康状態に問題なく、必要を感じていなかったから

胃がん検診（バリウム検査、内視鏡検査等）

【その他の意見】

- ・面倒くさい
- ・40才未満のため
- ・ピロリ菌がないため
- ・来年から会社の健康診断で受診予定（今年から受けれたが時間の都合上、婦人科系を優先）

前立腺がん検診

【その他の主な意見】

- ・女性だから
- ・面倒くさい
- ・血液検査で問題ないため
- ・職場で年齢が来たら受けれるから
- ・費用と必要性

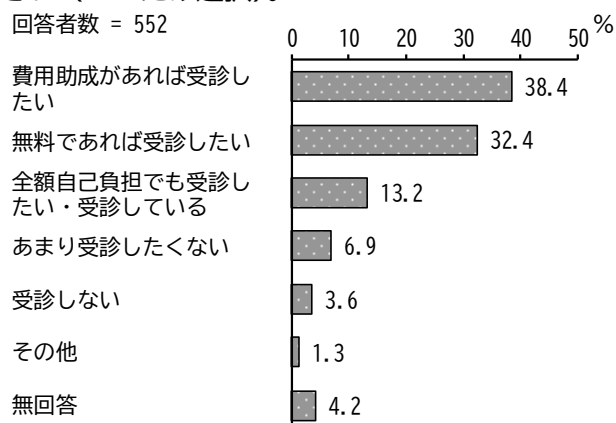
肝炎ウイルス検査

【その他の主な意見】

- ・年代的に関係ないと思ったから
- ・面倒くさい
- ・40才未満のため
- ・健康診断に入っていないから
- ・横須賀市からの案内はない

(8) 定期的に受診するがん検診は、疾病ではないことから健康保険の適用外ですが、がん検診の受診について、どのようにお考えかお答えください(1つだけ選択)。

「費用助成があれば受診したい」の割合が38.4%と最も高く、次いで「無料であれば受診したい」の割合が32.4%、「全額自己負担でも受診したい・受診している」の割合が13.2%となっています。



【その他の主な意見】

- ・ 余り関心をもっていなかった
- ・ 症状があれば検査する
- ・ かかり付け医の判断に任せている
- ・ 無料で受診できるようにしてほしい
- ・ 自主的には受けない。定期的に受ける健康診断のオプション検査としてあったらいいと思う

問4(8)

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 40 歳～49 歳で「無料であれば受診したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	費用助成があれば 受診したい	無料であれば受診 したい	全額自己負担でも 受診したい・受診し ている	あまり受診したく ない	受診しない	その他	無回答
全 体	529	40.1	33.8	13.8	7.2	3.8	1.3	4.3
男性 20 歳～29 歳	12	33.3	66.7	—	—	—	—	—
男性 30 歳～39 歳	22	54.5	36.4	4.5	—	4.5	—	—
男性 40 歳～49 歳	20	20.0	75.0	—	—	5.0	—	5.0
男性 50 歳～59 歳	29	37.9	44.8	10.3	—	6.9	—	3.4
男性 60 歳～69 歳	46	39.1	41.3	15.2	2.2	2.2	—	—
男性 70 歳以上	97	42.3	22.7	18.6	12.4	3.1	1.0	5.2
女性 20 歳～29 歳	32	37.5	43.8	9.4	6.3	—	3.1	—
女性 30 歳～39 歳	41	36.6	46.3	12.2	4.9	—	—	—
女性 40 歳～49 歳	41	48.8	29.3	7.3	4.9	7.3	2.4	—
女性 50 歳～59 歳	41	48.8	39.0	4.9	4.9	—	2.4	7.3
女性 60 歳～69 歳	46	32.6	30.4	23.9	8.7	4.3	—	2.2
女性 70 歳以上	90	41.1	18.9	18.9	11.1	7.8	2.2	10.0

問4（9）

（9） 横須賀市では、特定の年齢の方へがん検診の費用が無料になるクーポン券をお送りしています。

このことを知っていたか、お答えください。

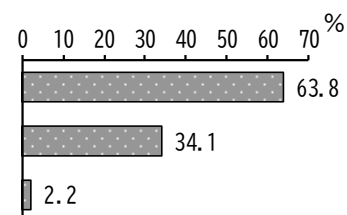
「知っていた」の割合が 34.1%、「知らなかった」の割合が 63.8%となっています。

回答者数 = 552

知らなかった

知っていた

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 40 歳～49 歳で「知っていた」の割合が高くなっています。

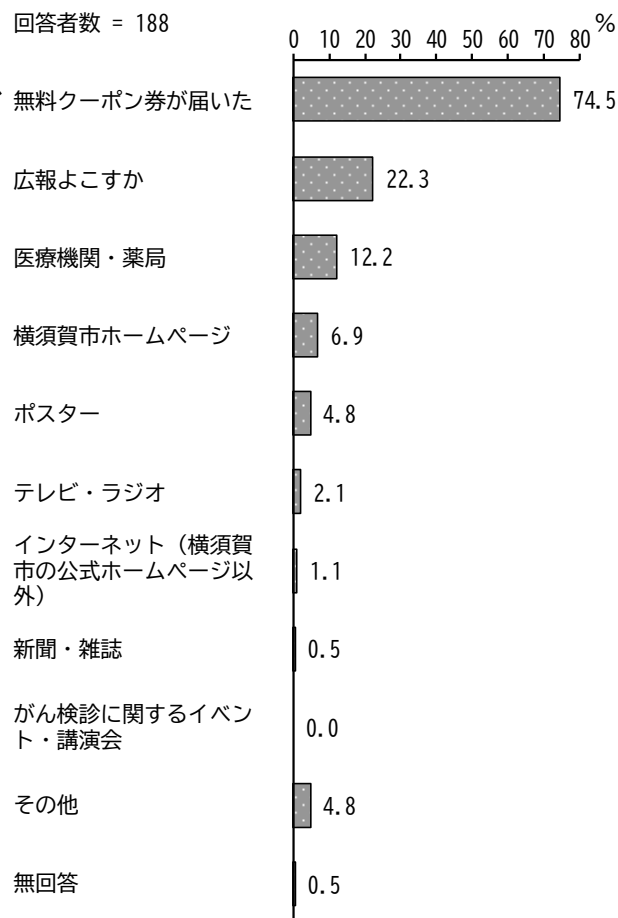
単位：％

区分	回答者数 (件)	知らなかった	知っていた	無回答
全 体	552	63.8	34.1	2.2
男性 20 歳～29 歳	12	91.7	8.3	—
男性 30 歳～39 歳	22	90.9	9.1	—
男性 40 歳～49 歳	21	71.4	28.6	—
男性 50 歳～59 歳	30	73.3	26.7	—
男性 60 歳～69 歳	46	89.1	10.9	—
男性 70 歳以上	102	81.4	14.7	3.9
女性 20 歳～29 歳	32	59.4	40.6	—
女性 30 歳～39 歳	41	39.0	61.0	—
女性 40 歳～49 歳	41	34.1	65.9	—
女性 50 歳～59 歳	44	40.9	59.1	—
女性 60 歳～69 歳	47	34.0	63.8	2.1
女性 70 歳以上	99	69.7	24.2	6.1

問4(10)、(11)

(10) (9)で「知っていた」と回答した方におたずねします。あなたは、どんなことがきっかけで知りましたか(いくつでも)。

「無料クーポン券が届いた」の割合が74.5%と最も高く、次いで「広報よこすか」の割合が22.3%、「医療機関・薬局」の割合が12.2%となっています。

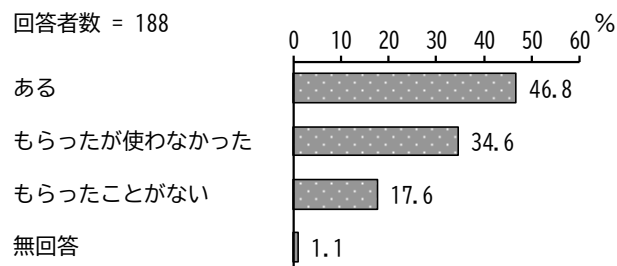


【その他の意見】

・市の公式HP ・家族に届いたのを見た ・人から聞いて知っていた

(11) (9)で「知っていた」と回答した方におたずねします。これらの無料クーポン券を使用したことがありますか。

「ある」の割合が46.8%と最も高く、次いで「もらったが使わなかった」の割合が34.6%、「もらったことがない」の割合が17.6%となっています。



(12) (11)で「もらったが使わなかった」と回答した方におたずねします。使用しなかった理由を教えてください。

「受けるタイミングを逃した・期限が切れてしまった」の割合が56.9%と最も高く、次いで「がん検診を受ける必要がないと思った」の割合が23.1%、「人間ドッグ等で検査を受けたので使わなかった」の割合が15.4%となっています。

回答者数 = 65

受けるタイミングを逃した・期限が切れてしまった

がん検診を受ける必要がないと思った

人間ドッグ等で検査を受けたので使わなかった

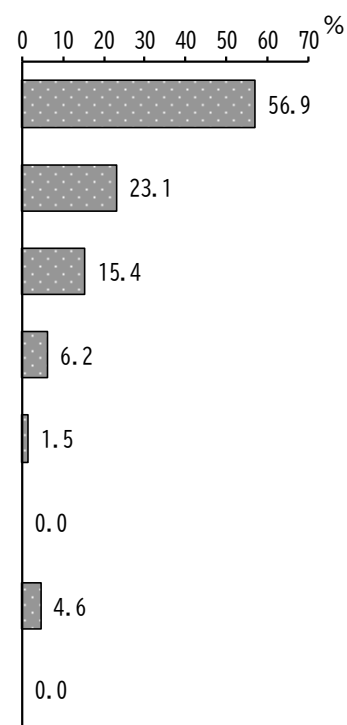
使い方がわからなかった

無料クーポン券をなくしてしまった

検査は受けたが、クーポンを忘れて使わなかった

その他

無回答



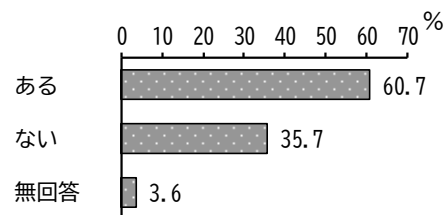
【その他の意見】

- ・そもそももらっていないと思う
- ・職場で受けれた
- ・人から聞いて知っていた
- ・自分で検診した後に届いた
- ・毎年クリニックで血液検査をしており、その中にガンの検査を追加している

問4 (13)

(13) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験についてお答えください（1つだけ選択）。

「ある」の割合が 60.7%、「ない」の割合が 35.7%となっています。
回答者数 = 552



【性・年齢別】

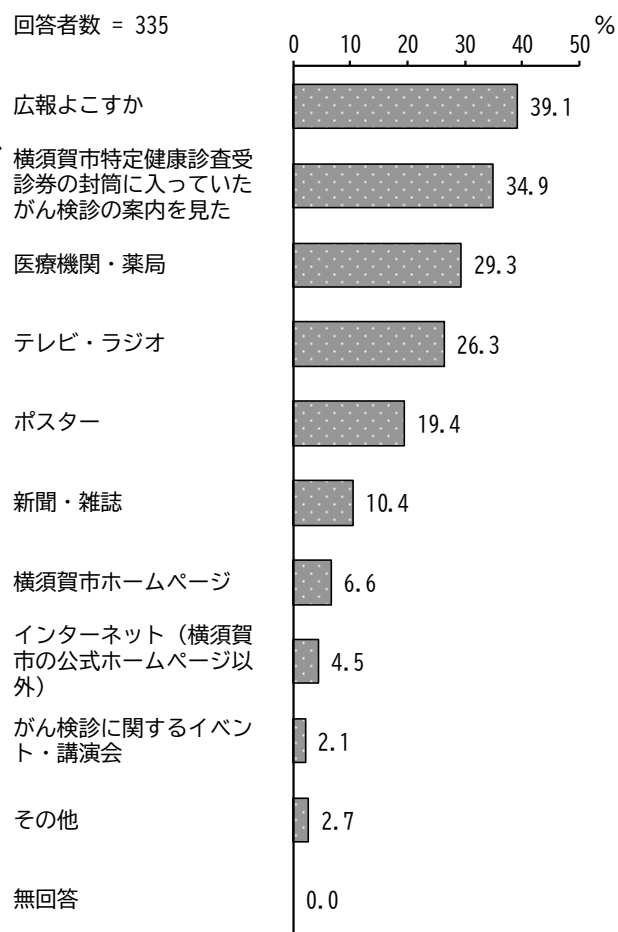
性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	552	60.7	35.7	3.6
男性 20 歳～29 歳	12	33.3	66.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	45.5	54.5	—
男性 40 歳～49 歳	21	38.1	61.9	—
男性 50 歳～59 歳	30	63.3	36.7	—
男性 60 歳～69 歳	46	50.0	47.8	2.2
男性 70 歳以上	102	55.9	37.3	6.9
女性 20 歳～29 歳	32	56.3	43.8	—
女性 30 歳～39 歳	41	63.4	34.1	2.4
女性 40 歳～49 歳	41	70.7	29.3	—
女性 50 歳～59 歳	44	68.2	31.8	—
女性 60 歳～69 歳	47	80.9	17.0	2.1
女性 70 歳以上	99	66.7	25.3	8.1

(14) (13)で「ある」と回答した方におたずねします。がん検診の受診を勧める情報を見聞きした媒体は何かお答えください(いくつでも)

「広報よこすか」の割合が39.1%と最も高く、次いで「横須賀市特定健康診査受診券の封筒に入っていたがん検診の案内を見た」の割合が34.9%、「医療機関・薬局」の割合が29.3%となっています。



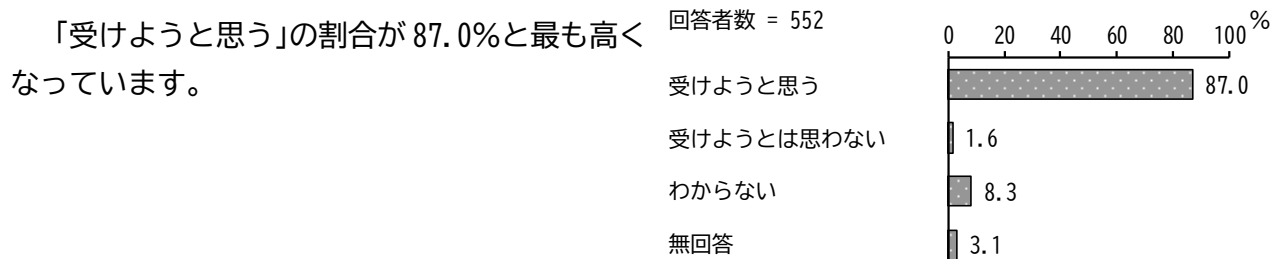
【その他の意見】

- ・市の公式HP
- ・健康保険組合の被扶養者健診の案内
- ・広報等では無く、このアンケートを元にメール等で送って貰いたい
- ・情報が出ていることを知らない
- ・病院

問5（1）

問5 要精密検査となった場合の精密検査受診についてお答えください。

（1） がん検診にて結果が「要精密検査」となった場合、精密検査を受けますか（1つだけ選択）。



【性・年齢別】

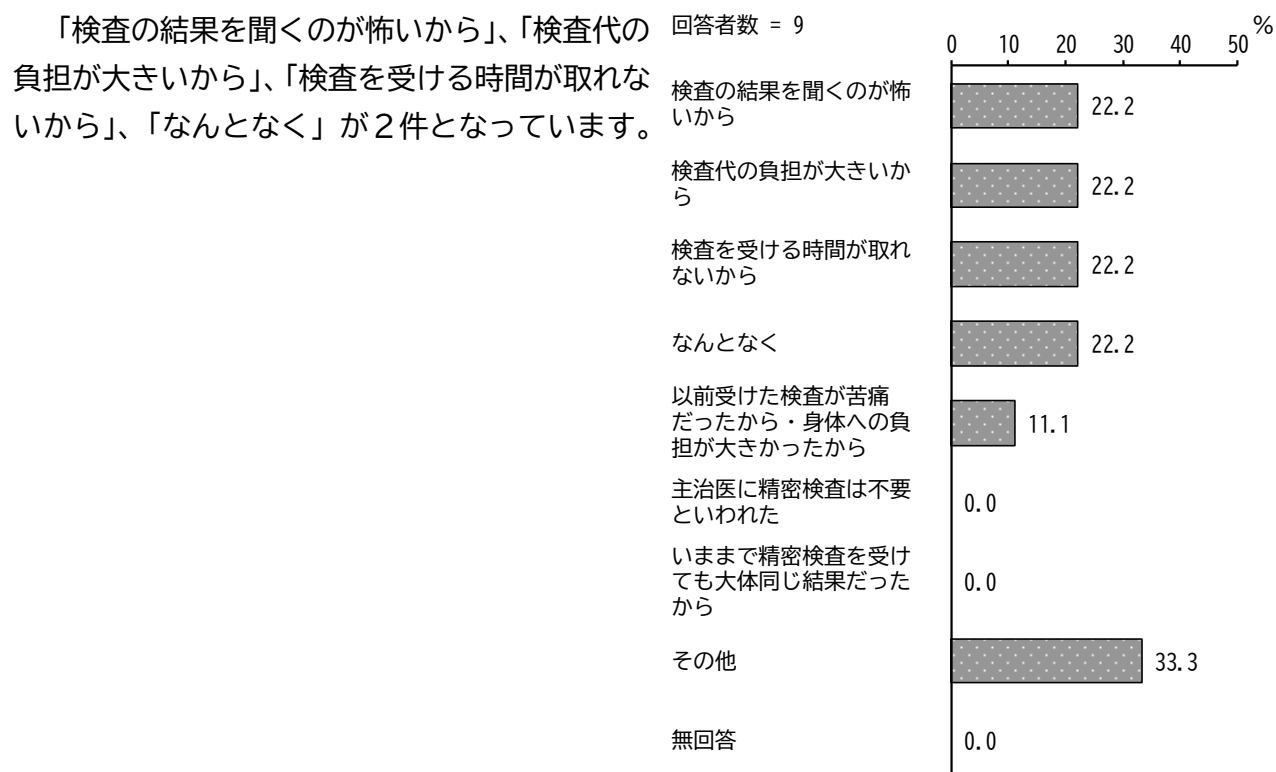
性・年齢別にみると、男性30歳～39歳で「受けようと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	受けようと思う	受けようとは思わない	わからない	無回答
全 体	552	87.0	1.6	8.3	3.1
男性 20歳～29歳	12	91.7	—	—	8.3
男性 30歳～39歳	22	95.5	4.5	—	—
男性 40歳～49歳	21	81.0	4.8	14.3	—
男性 50歳～59歳	30	83.3	6.7	6.7	3.3
男性 60歳～69歳	46	87.0	2.2	10.9	—
男性 70歳以上	102	84.3	1.0	8.8	5.9
女性 20歳～29歳	32	93.8	—	6.3	—
女性 30歳～39歳	41	92.7	—	7.3	—
女性 40歳～49歳	41	85.4	4.9	9.8	—
女性 50歳～59歳	44	86.4	—	11.4	2.3
女性 60歳～69歳	47	87.2	2.1	8.5	2.1
女性 70歳以上	99	88.9	—	8.1	3.0

問5(2)

(2) (1)で「受けようとは思わない」と回答した方におたずねします。精密検査を受けようとは思わない理由をお答えください(いくつでも)。



【その他の意見】

- ・もう手遅れな気がする
- ・面倒くさい
- ・癌と分かったところでどうしようもないから

問6 (1)

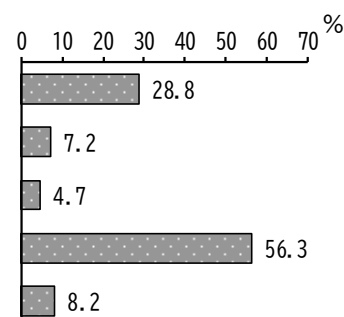
問6 ピロリ菌検査・ピロリ菌除菌に関する意向についてお答えください。

- (1) 横須賀市では胃がん撲滅を目指し、胃がんの原因であるピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）に着目し、若い人から幅広い年代を対象にした事業・検診を実施しています。市が行っているピロリ菌に対する事業で知っているものがありますか。（複数回答可）

「知っているものはない」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「胃がんリスク検診（40 歳以上）」の割合が 28.8%となっています。

回答者数 = 552

胃がんリスク検診（40 歳以上）
 中学 2 年生のピロリ菌検査
 20 歳・30 歳の胃がんリスク検診
 知っているものはない
 無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 20 歳～29 歳で「知っているものはない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	胃がんリスク検診（40 歳以上）	中学 2 年生のピロリ菌検査	20 歳・30 歳の胃がんリスク検診	知っているものはない	無回答
全 体	552	28.8	7.2	4.7	56.3	8.2
男性 20 歳～29 歳	12	—	16.7	8.3	75.0	—
男性 30 歳～39 歳	22	18.2	—	13.6	68.2	—
男性 40 歳～49 歳	21	28.6	4.8	—	66.7	—
男性 50 歳～59 歳	30	23.3	3.3	13.3	70.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	15.2	—	2.2	78.3	4.3
男性 70 歳以上	102	33.3	1.0	—	52.0	14.7
女性 20 歳～29 歳	32	12.5	3.1	9.4	81.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	14.6	22.0	12.2	61.0	—
女性 40 歳～49 歳	41	26.8	31.7	9.8	53.7	—
女性 50 歳～59 歳	44	38.6	18.2	11.4	50.0	—
女性 60 歳～69 歳	47	23.4	6.4	—	57.4	12.8
女性 70 歳以上	99	49.5	1.0	—	35.4	15.2

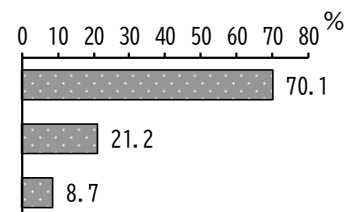
問6（2）

（2） ピロリ菌の検査・除菌を受けたいかお答えください（1つだけ選択）。

「検査・除菌を受けたい」の割合が 70.1%、「検査・除菌を受けたくない」の割合が 21.2%となっています。

回答者数 = 552

検査・除菌を受けたい
検査・除菌を受けたくない
無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 30 歳～39 歳で「検査・除菌を受けたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	検査・除菌を受けたい	検査・除菌を受けたくない	無回答
全 体	552	70.1	21.2	8.7
男性 20 歳～29 歳	12	75.0	25.0	—
男性 30 歳～39 歳	22	86.4	13.6	—
男性 40 歳～49 歳	21	81.0	19.0	—
男性 50 歳～59 歳	30	73.3	20.0	6.7
男性 60 歳～69 歳	46	80.4	15.2	4.3
男性 70 歳以上	102	59.8	23.5	16.7
女性 20 歳～29 歳	32	84.4	15.6	—
女性 30 歳～39 歳	41	75.6	24.4	—
女性 40 歳～49 歳	41	75.6	24.4	—
女性 50 歳～59 歳	44	70.5	22.7	6.8
女性 60 歳～69 歳	47	61.7	27.7	10.6
女性 70 歳以上	99	66.7	20.2	13.1

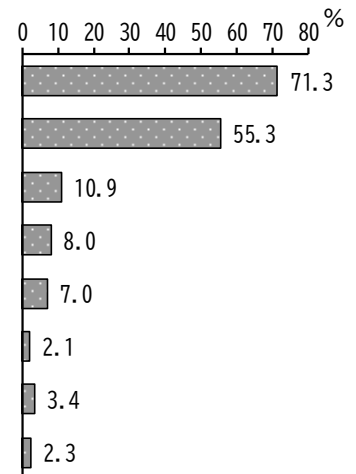
問6 (3)

(3) (2)の回答について、「検査・除菌を受けたい」と回答した方におたずねします。受けたい理由をお答えください(いくつでも)。

「自分にピロリ菌がいるかどうか確かめてみたい」の割合が71.3%と最も高く、次いで「胃がんになりたくないから」の割合が55.3%、「ピロリ菌感染を人にうつしたくないから」の割合が10.9%となっています。

回答者数 = 387

自分にピロリ菌がいるかどうか確かめてみたい
胃がんになりたくないから
ピロリ菌感染を人にうつしたくないから
検査が簡単そうだから
胃の不調で悩んでいるから
費用が安そうだから
その他
無回答



【その他の主な意見】

- ・体にあわなかった
- ・父親が胃がんで亡くなっているから
- ・医師からすすめられた
- ・子どものとき、井戸水で育ったから
- ・検査をしたらピロリ菌がまったくないので、逆にガンになりやすいと個人病院で言われた

問6(4)

(4) (2)の回答について、「検査・除菌を受けたくない」と回答した方におたずねします。受けたくない理由をお答えください(いくつでも)。

「受ける必要性を感じないから」の割合が46.2%と最も高く、次いで「ピロリ菌がよくわからないから」、「漠然と感染していないと思うから」の割合が17.1%となっています。

回答者数 = 117

受ける必要性を感じないから

ピロリ菌がよくわからないから

漠然と感染していないと思うから

忙しいから

金銭的理由

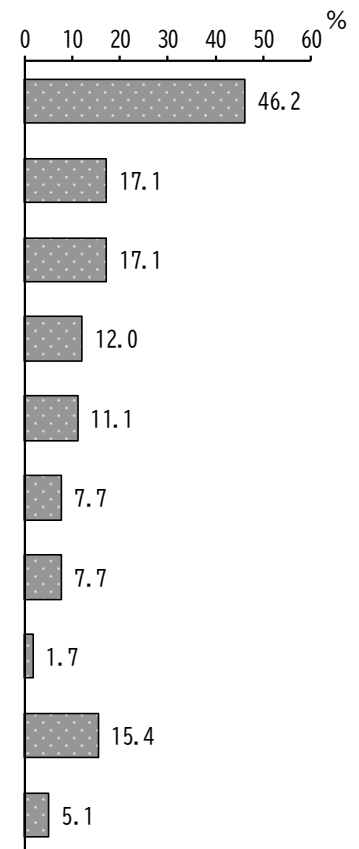
家族や知り合いに検査を受けたことがある人がいないから

副作用など除菌に関わるトラブルが怖いから

感染していることを知りたくないから

その他

無回答



【その他の意見】

・既に検査、除菌している

・面倒くさい

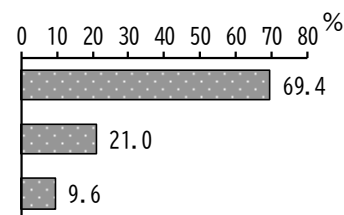
問6(5)、問7(1)

(5) ご家族、ご友人などの方にピロリ菌の検査・除菌を勧めたいかお答えください(1つだけ選択)。

「検査・除菌を勧めたい」の割合が 69.4%、「検査・除菌を勧めたいとは思わない」の割合が 21.0%となっています。

回答者数 = 552

検査・除菌を勧めたい
検査・除菌を勧めたいとは思わない
無回答



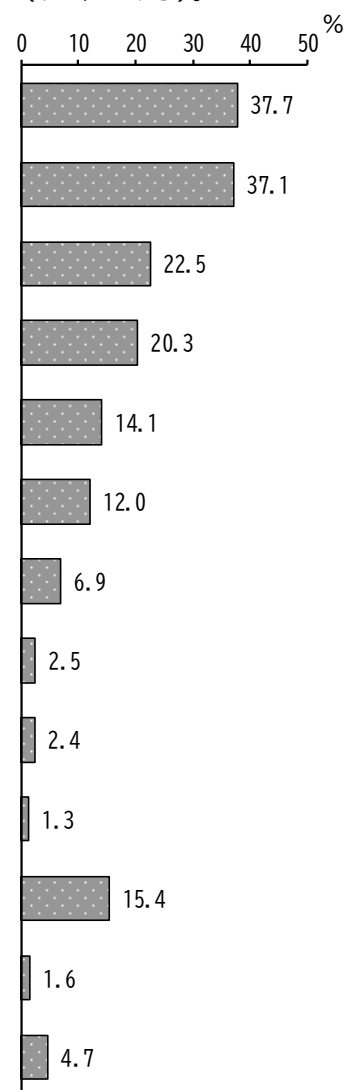
問7 がんに関する情報の入手について、お答えください。

(1) がんやがんの予防に関する情報を何から得ているかお答えください(いくつでも)。

「家族・友人・知人」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「新聞・テレビ・ラジオ等のマスメディア」の割合が 37.1%、「医師・看護師・薬剤師等の医療関係者」の割合が 22.5%となっています。

回答者数 = 552

家族・友人・知人
新聞・テレビ・ラジオ等のマスメディア
医師・看護師・薬剤師等の医療関係者
インターネット
健診センターや医療機関・薬局等においてあるパンフレット等
広報よこすか・市が発信するSNS (X (旧ツイッター) やLINE等)
雑誌や単行本等の出版物
がんやがん予防の啓発イベントや講演会
医療機関の相談窓口
ケアマネージャー・ヘルパーなどの介護関係者
特に情報は得ていない
その他
無回答



【その他の意見】

- ・ テレビ
- ・ ポスター
- ・ 学校
- ・ 自分が医療従事者なので勉強していく中で情報を得た

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 30 歳～39 歳で「インターネット」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族・友人・知人	新聞・テレビ・ラ ジオ等のマス メディア	医師・看護師・薬 剤師等の医療 関係者	インターネット	健診センターや 医療機関・薬局等 においてあるパ ンフレット等	広報よこすか・市 が発信する SNS (旧ツイッター)やLINE等)
全 体	552	37.7	37.1	22.5	20.3	14.1	12.0
男性 20 歳～29 歳	12	50.0	33.3	16.7	33.3	16.7	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	40.9	40.9	4.5	40.9	18.2	4.5
男性 40 歳～49 歳	21	57.1	42.9	4.8	19.0	9.5	9.5
男性 50 歳～59 歳	30	33.3	33.3	26.7	36.7	10.0	16.7
男性 60 歳～69 歳	46	37.0	26.1	30.4	28.3	15.2	—
男性 70 歳以上	102	31.4	35.3	24.5	9.8	9.8	12.7
女性 20 歳～29 歳	32	37.5	31.3	21.9	40.6	9.4	12.5
女性 30 歳～39 歳	41	41.5	41.5	26.8	26.8	17.1	14.6
女性 40 歳～49 歳	41	39.0	41.5	39.0	39.0	24.4	9.8
女性 50 歳～59 歳	44	34.1	29.5	18.2	22.7	18.2	11.4
女性 60 歳～69 歳	47	36.2	53.2	19.1	10.6	17.0	19.1
女性 70 歳以上	99	44.4	41.4	18.2	6.1	14.1	13.1

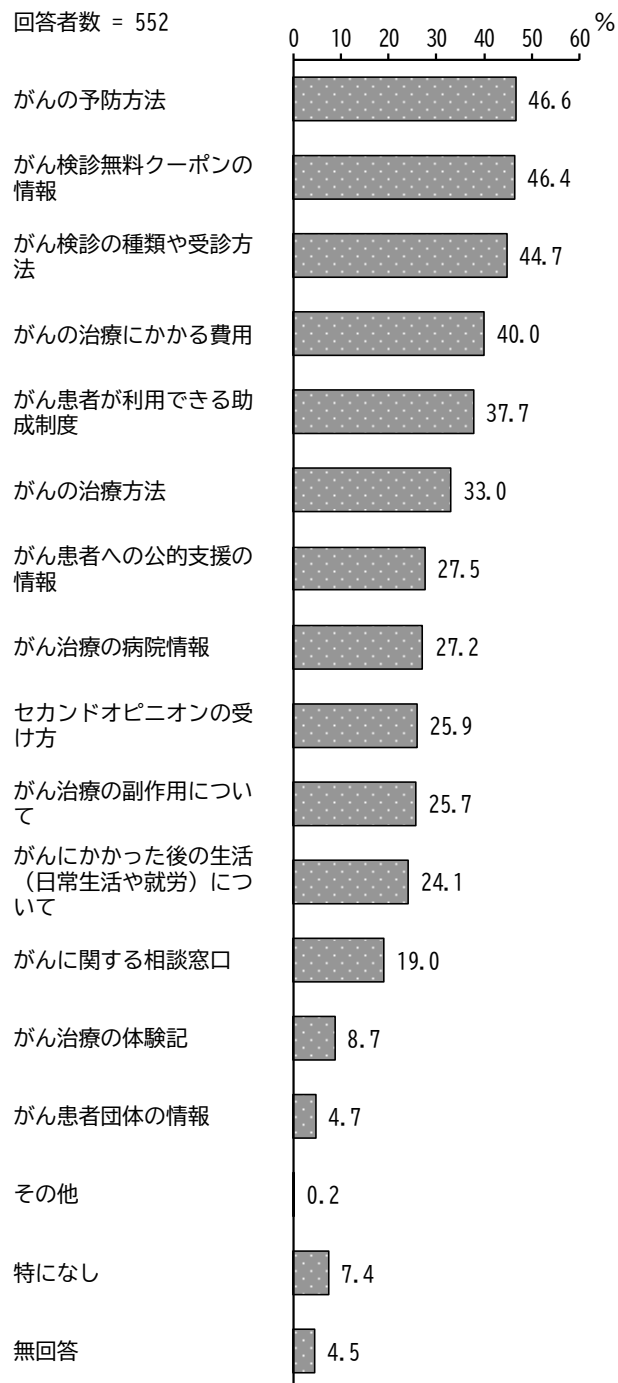
区分	雑誌や単行本等 の出版物	がんやがん予防 の啓発イベン トや講演会	医療機関の相談 窓口	ケアマネージャ ー・ヘルパーなど の介護関係者	特に情報は得て いない	その他	無回答
全 体	6.9	2.5	2.4	1.3	15.4	1.6	4.7
男性 20 歳～29 歳	8.3	8.3	8.3	8.3	25.0	8.3	—
男性 30 歳～39 歳	—	4.5	—	—	22.7	—	—
男性 40 歳～49 歳	19.0	—	—	—	28.6	—	—
男性 50 歳～59 歳	6.7	—	3.3	—	6.7	3.3	—
男性 60 歳～69 歳	4.3	2.2	4.3	2.2	15.2	2.2	2.2
男性 70 歳以上	7.8	1.0	2.0	—	16.7	—	7.8
女性 20 歳～29 歳	6.3	6.3	3.1	—	18.8	9.4	—
女性 30 歳～39 歳	2.4	4.9	—	—	14.6	—	2.4
女性 40 歳～49 歳	7.3	4.9	2.4	2.4	9.8	—	—
女性 50 歳～59 歳	6.8	—	6.8	2.3	27.3	—	4.5
女性 60 歳～69 歳	10.6	2.1	—	2.1	6.4	2.1	4.3
女性 70 歳以上	7.1	3.0	2.0	2.0	13.1	2.0	6.1

問7(2)

(2) がんに関して、どのような情報が知りたいかお答えください(いくつでも)。

「がんの予防方法」の割合が46.6%と最も高く、次いで「がん検診無料クーポンの情報」の割合が46.4%、「がん検診の種類や受診方法」の割合が44.7%となっています。

回答者数 = 552



【その他の意見】

・最新の治療方法、メリット・デメリットも

・予防接種の情報

問7(2)

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 30 歳～39 歳で「がん検診無料クーポンの情報」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	がんの予防方法	がん検診無料クーポンの情報	がん検診の種類や受診方法	がんの治療にかかる費用	がん患者が利用できる助成制度	がんの治療方法	がん患者への公的支援の情報	がん治療の病院情報
全 体	552	46.6	46.4	44.7	40.0	37.7	33.0	27.5	27.2
男性 20歳～29歳	12	58.3	41.7	33.3	58.3	33.3	50.0	25.0	16.7
男性 30歳～39歳	22	59.1	77.3	54.5	50.0	36.4	31.8	27.3	13.6
男性 40歳～49歳	21	42.9	66.7	61.9	57.1	42.9	33.3	23.8	4.8
男性 50歳～59歳	30	53.3	53.3	56.7	46.7	26.7	43.3	26.7	30.0
男性 60歳～69歳	46	43.5	54.3	58.7	37.0	30.4	41.3	23.9	19.6
男性 70歳以上	102	47.1	30.4	39.2	26.5	27.5	24.5	22.5	27.5
女性 20歳～29歳	32	53.1	59.4	56.3	59.4	40.6	46.9	28.1	21.9
女性 30歳～39歳	41	43.9	61.0	48.8	53.7	53.7	39.0	41.5	26.8
女性 40歳～49歳	41	34.1	65.9	51.2	48.8	46.3	31.7	29.3	31.7
女性 50歳～59歳	44	36.4	45.5	38.6	45.5	50.0	40.9	25.0	34.1
女性 60歳～69歳	47	53.2	34.0	38.3	31.9	44.7	27.7	31.9	34.0
女性 70歳以上	99	48.5	38.4	37.4	32.3	37.4	27.3	30.3	32.3

問7(2)

単位：％

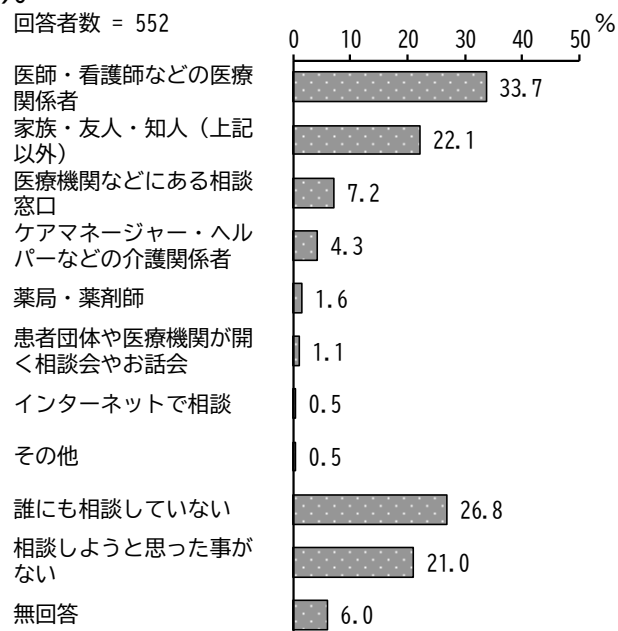
区分	セカンドオピニ ンの受け方	がん治療の副作 用について	がんにかかった後 の生活(日常生活や 就労)について	がんに関する相談 窓口	がん治療の体験記	がん患者団体の情 報	その他	特になし	無回答
全 体	25.9	25.7	24.1	19.0	8.7	4.7	0.2	7.4	4.5
男性 20歳～29歳	25.0	33.3	33.3	25.0	8.3	8.3	—	—	8.3
男性 30歳～39歳	13.6	9.1	27.3	13.6	4.5	—	—	4.5	—
男性 40歳～49歳	14.3	9.5	33.3	9.5	—	4.8	—	9.5	4.8
男性 50歳～59歳	16.7	36.7	23.3	23.3	16.7	6.7	—	3.3	—
男性 60歳～69歳	28.3	23.9	10.9	21.7	6.5	4.3	—	6.5	—
男性 70歳以上	27.5	30.4	19.6	16.7	6.9	2.0	—	8.8	7.8
女性 20歳～29歳	21.9	31.3	31.3	18.8	9.4	6.3	3.1	6.3	—
女性 30歳～39歳	31.7	26.8	31.7	26.8	14.6	7.3	—	2.4	—
女性 40歳～49歳	26.8	26.8	34.1	17.1	9.8	2.4	—	7.3	—
女性 50歳～59歳	22.7	27.3	31.8	22.7	11.4	—	—	11.4	2.3
女性 60歳～69歳	29.8	31.9	25.5	19.1	10.6	8.5	—	6.4	6.4
女性 70歳以上	31.3	20.2	18.2	18.2	7.1	8.1	—	9.1	7.1

(前ページの表 続き)

問8 がんに関する相談先について、お答えください。

(1) あなたやあなたの家族のことで、がんやがんの恐れ、予防や治療方法等について誰かに相談したことがあるかお答えください (いくつでも)。

「医師・看護師などの医療関係者」の割合が33.7%と最も高く、次いで「誰にも相談していない」の割合が26.8%、「家族・友人・知人 (上記以外)」の割合が22.1%となっています。



【その他の意見】

・保険の人

・家族・身内にがんなし

・自分も家族もすでにがん経験者

問8（1）

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「相談しようと思った事がない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	医師・看護師などの医療関係者	家族・友人・知人（上記以外）	医療機関などにある相談窓口	ケアマネジャー・ヘルパーなどの介護関係者	薬局・薬剤師	患者団体や医療機関が開く相談会やお話会	インターネットで相談	その他	誰にも相談していない	相談しようと思った事がない	無回答
全 体	552	33.7	22.1	7.2	4.3	1.6	1.1	0.5	0.5	26.8	21.0	6.0
男性 20 歳～29 歳	12	25.0	16.7	8.3	—	—	—	—	—	25.0	41.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	9.1	22.7	—	—	—	—	—	—	36.4	40.9	—
男性 40 歳～49 歳	21	19.0	28.6	14.3	—	—	—	4.8	4.8	14.3	28.6	4.8
男性 50 歳～59 歳	30	33.3	20.0	10.0	3.3	3.3	3.3	3.3	—	43.3	10.0	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	37.0	17.4	4.3	8.7	—	—	—	—	21.7	23.9	4.3
男性 70 歳以上	102	30.4	16.7	10.8	2.9	2.0	—	1.0	—	30.4	16.7	11.8
女性 20 歳～29 歳	32	25.0	28.1	3.1	6.3	3.1	3.1	—	3.1	28.1	31.3	—
女性 30 歳～39 歳	41	31.7	31.7	7.3	9.8	—	—	—	—	29.3	19.5	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	22.0	24.4	4.9	4.9	2.4	—	—	2.4	24.4	31.7	—
女性 50 歳～59 歳	44	36.4	27.3	2.3	9.1	2.3	—	—	—	27.3	18.2	4.5
女性 60 歳～69 歳	47	42.6	12.8	4.3	—	2.1	—	—	—	31.9	19.1	4.3
女性 70 歳以上	99	51.5	28.3	10.1	3.0	2.0	4.0	—	—	18.2	13.1	8.1

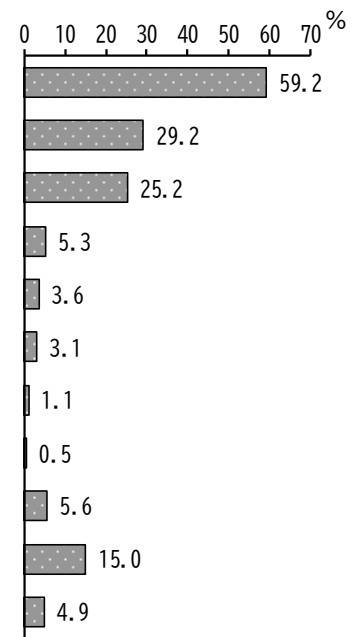
問8(2)

(2) あなたやあなたの家族について、がんやがんの恐れ、予防や治療方法等について今後誰に相談したいかお答えください(いくつでも)。

「医師・看護師などの医療関係者」の割合が59.2%と最も高く、次いで「家族・友人・知人(上記以外)」の割合が29.2%、「医療機関などにある相談窓口」の割合が25.2%となっています。

回答者数 = 552

医師・看護師などの医療関係者
家族・友人・知人(上記以外)
医療機関などにある相談窓口
ケアマネージャー・ヘルパーなどの介護関係者
患者団体や医療機関が開く相談会やお話会
薬局・薬剤師
インターネットで相談
その他
誰にも相談しようと思わない
わからない
無回答



【その他の意見】

・子供

・がんを克服した人

問8（2）

【性・年齢別】

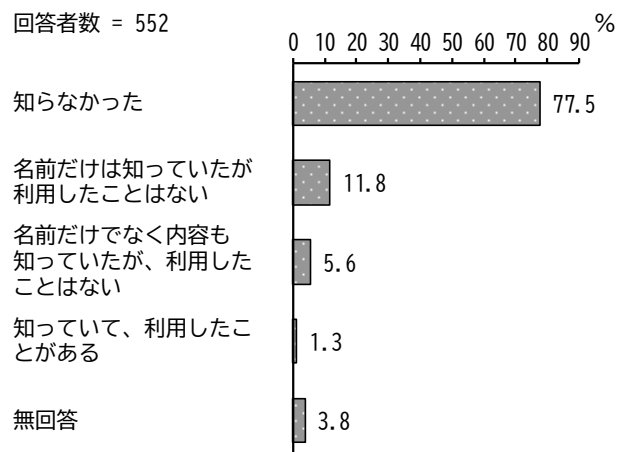
性・年齢別にみると、女性 30 歳～39 歳で「家族・友人・知人（上記以外）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	医師・看護師などの医療関係者	家族・友人・知人（上記以外）	医療機関などにある相談窓口	ケアマネジャー・ヘルパーなどの介護関係者	患者団体や医療機関が開く相談会やお話会	薬局・薬剤師	インターネットで相談	その他	誰にも相談しようと思わない	わからない	無回答
全 体	552	59.2	29.2	25.2	5.3	3.6	3.1	1.1	0.5	5.6	15.0	4.9
男性 20 歳～29 歳	12	75.0	25.0	25.0	8.3	—	—	8.3	—	—	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	59.1	40.9	18.2	—	—	—	—	—	9.1	13.6	4.5
男性 40 歳～49 歳	21	52.4	42.9	19.0	4.8	—	—	4.8	—	4.8	14.3	—
男性 50 歳～59 歳	30	56.7	23.3	26.7	—	3.3	3.3	6.7	—	6.7	13.3	3.3
男性 60 歳～69 歳	46	54.3	30.4	32.6	8.7	—	—	—	—	2.2	21.7	2.2
男性 70 歳以上	102	55.9	15.7	26.5	2.9	—	4.9	2.0	1.0	9.8	11.8	7.8
女性 20 歳～29 歳	32	50.0	46.9	28.1	6.3	3.1	6.3	—	—	6.3	18.8	—
女性 30 歳～39 歳	41	61.0	48.8	24.4	12.2	—	—	—	—	7.3	24.4	—
女性 40 歳～49 歳	41	56.1	36.6	17.1	2.4	9.8	7.3	—	2.4	4.9	14.6	—
女性 50 歳～59 歳	44	65.9	15.9	31.8	9.1	6.8	6.8	—	—	2.3	18.2	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	68.1	31.9	25.5	2.1	4.3	2.1	—	—	4.3	8.5	4.3
女性 70 歳以上	99	66.7	31.3	25.3	5.1	9.1	2.0	—	1.0	3.0	14.1	7.1

(3) 「がん相談支援センター」についてご存じかお答えください(1つだけ選択)。

「知らなかった」の割合が 77.5%と最も高く、
次いで「名前だけは知っていたが利用したことはない」の割合が 11.8%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「知らなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	知らなかった	名前だけは知っていたが利用したことはない	名前だけでなく内容も知っていたが、利用したことはない	知っていて、利用したことがある	無回答
全 体	552	77.5	11.8	5.6	1.3	3.8
男性 20 歳～29 歳	12	100.0	—	—	—	—
男性 30 歳～39 歳	22	90.9	—	9.1	—	—
男性 40 歳～49 歳	21	76.2	14.3	9.5	—	—
男性 50 歳～59 歳	30	90.0	—	10.0	—	—
男性 60 歳～69 歳	46	76.1	15.2	4.3	2.2	2.2
男性 70 歳以上	102	70.6	16.7	3.9	2.9	5.9
女性 20 歳～29 歳	32	81.3	6.3	12.5	—	—
女性 30 歳～39 歳	41	80.5	9.8	7.3	2.4	—
女性 40 歳～49 歳	41	82.9	—	12.2	2.4	2.4
女性 50 歳～59 歳	44	86.4	11.4	—	—	2.3
女性 60 歳～69 歳	47	74.5	19.1	2.1	2.1	2.1
女性 70 歳以上	99	73.7	15.2	5.1	—	6.1

問9 (1)、(2)

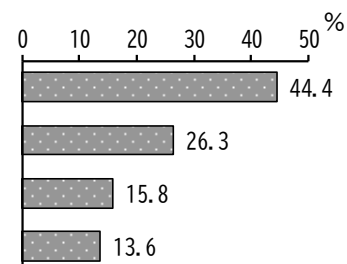
問9 がんにかかった際の就労継続についてお答えください。

- (1) あなたは、がんにかかっても働きたいと思いますか。がんにかかったことのある方は、がんであることが判明した際、働き続けたかったか否かお答えください（1つだけ選択）。

「働き続けたい・働き続けたかった」の割合が44.4%と最も高く、次いで「既に退職している・働いていなかった」の割合が26.3%、「働き続けたくない・働き続けたくなかった」の割合が15.8%となっています。

回答者数 = 552

働き続けたい・働き続けたかった
既に退職している・働いていなかった
働き続けたくない・働き続けたくなかった
無回答

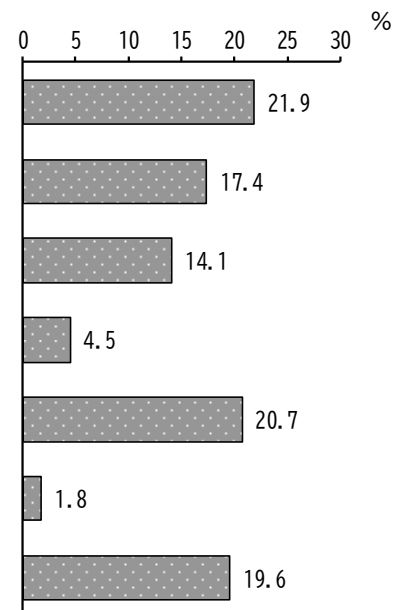


- (2) あなたの職場は、がんにかかっても働き続けられる職場だと思いますか。がんにかかったことのある方は、がんが判明した際の職場についてお答え下さい（1つだけ選択）。

「働き続けられる職場だと思う・実際に働き続けている人がいる」の割合が21.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が20.7%、「現在働いていない・がんが判明した時期働いていなかった」の割合が17.4%となっています。

回答者数 = 552

働き続けられる職場だと思う・実際に働き続けている人がいる
現在働いていない・がんが判明した時期働いていなかった
働き続けるのは難しいと思う
働き続けられる職場だと思うが、実際に働き続けている人はいない
わからない
その他
無回答



【その他の意見】

- ・個人事業なので体調にあわせて復帰できる
- ・年齢的に働く必要がない
- ・調整しながら働けると思う。家族経営なので
- ・高齢のため体がきつい

(3) (2)で「働き続けるのは難しいと思う」と回答した方におたずねします。働き続けるのが難しいと思う理由をお答えください(いくつでも)。

「がん患者にはきつい・体力の要る業務内容だから」の割合が66.7%と最も高く、次いで「がん等の治療の際に利用できるような勤務制度・仕組みがないから」、「仕事を代わってくれる人がいないから、頼みにくいから」の割合が39.7%となっています。

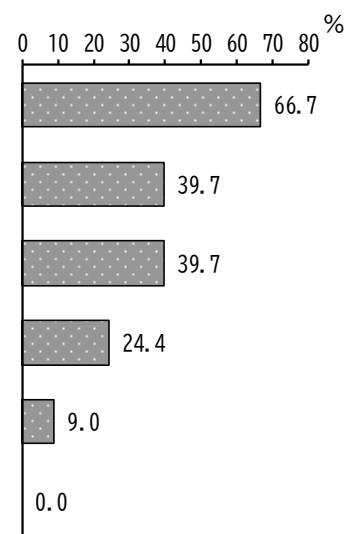
回答者数 = 78

がん患者にはきつい・体力の要る業務内容だから
がん等の治療の際に利用できるような勤務制度・仕組みがないから
仕事を代わってくれる人がいないから、頼みにくいから

長時間勤務や残業が必要な職場だから

その他

無回答



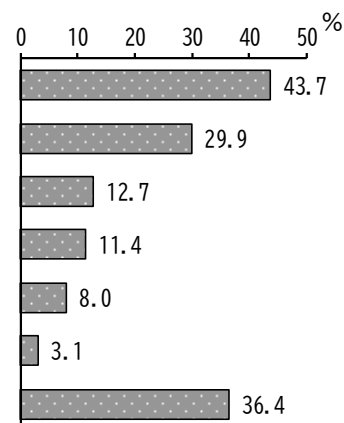
【その他の主な意見】

- ・ 年齢の限界
- ・ 入院により働きたくても働けないから
- ・ 気を遣われるから
- ・ 正社員じゃないので即クビにされると思う
- ・ フリーランスで自分のこともすべてこなせる気がしない

問 10 がん治療中・治療後の日常生活、職場復帰についてお答えください。

「緩和ケア・支持療法」の割合が43.7%と最も高く、次いで「がん患者のアピアランスケア」の割合が29.9%、「AYA世代のがん患者支援」の割合が12.7%となっています。

緩和ケア・支持療法
がん患者のアピアランス
ケア
AYA 世代のがん患者支援
小児のがん患者支援
妊孕性温存療法
その他
無回答



- ・ホスピスケア

- ・よくわからない

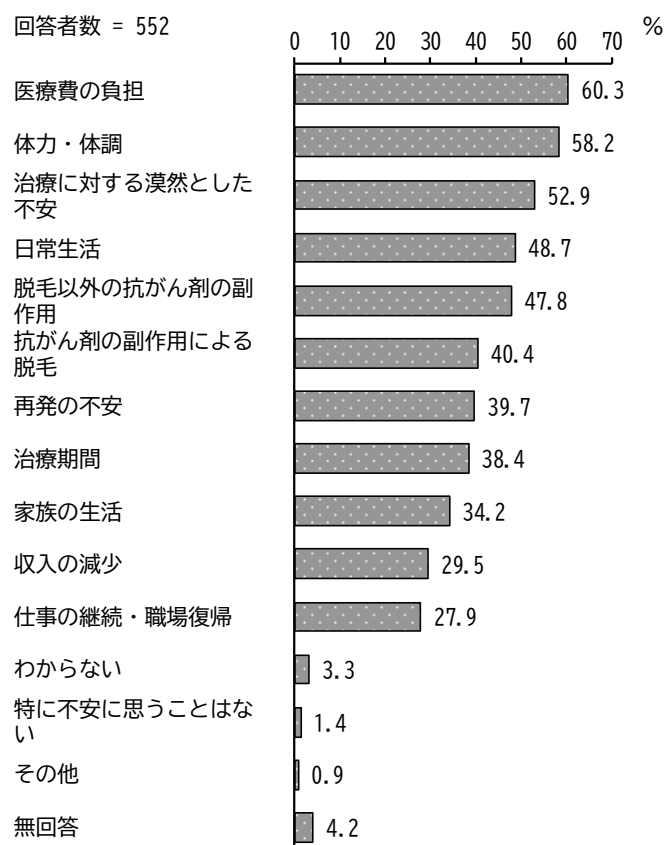
- ・今は考えられない

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「AYA 世代のがん患者支援」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (件)	緩和ケア・支持療法	がん患者の ピアラ ンスケア	AAA 世代のがん患者 支援	小児のがん患者支援	妊孕性温存療法	その他	無回答
全 体	552	43.7	29.9	12.7	11.4	8.0	3.1	36.4
男性 20 歳～29 歳	12	33.3	41.7	41.7	8.3	16.7	8.3	16.7
男性 30 歳～39 歳	22	40.9	22.7	31.8	27.3	9.1	4.5	36.4
男性 40 歳～49 歳	21	57.1	47.6	14.3	14.3	4.8	4.8	14.3
男性 50 歳～59 歳	30	50.0	50.0	6.7	3.3	6.7	3.3	23.3
男性 60 歳～69 歳	46	43.5	28.3	8.7	4.3	4.3	8.7	30.4
男性 70 歳以上	102	25.5	17.6	1.0	2.9	2.0	2.0	64.7
女性 20 歳～29 歳	32	50.0	53.1	37.5	21.9	25.0	—	21.9
女性 30 歳～39 歳	41	63.4	34.1	41.5	31.7	24.4	2.4	17.1
女性 40 歳～49 歳	41	48.8	31.7	14.6	24.4	14.6	2.4	17.1
女性 50 歳～59 歳	44	47.7	36.4	4.5	4.5	4.5	2.3	34.1
女性 60 歳～69 歳	47	59.6	38.3	8.5	10.6	4.3	4.3	17.0
女性 70 歳以上	99	41.4	19.2	6.1	9.1	4.0	1.0	49.5

(2) ご自身が抗がん剤治療を受けることを考えた場合、不安に思うことをお答えください
(いくつでも)。

「医療費の負担」の割合が60.3%と最も高く、次いで「体力・体調」の割合が58.2%、「治療に対する漠然とした不安」の割合が52.9%となっています。



【その他の意見】

- ・すでに受けた
- ・気分の問題
- ・子どもの将来の不安
- ・年齢によって抗がん剤治療はしない

問 10(2)

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 40 歳～49 歳で「仕事の継続・職場復帰」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	医療費の負担	体力・体調	治療に対する漠然とした不安	日常生活	脱毛以外の抗がん剤の副作用	抗がん剤の副作用による脱毛	治療期間
全 体	529	62.9	60.7	55.2	50.9	49.9	42.2	40.1
男性 20 歳～29 歳	12	66.7	50.0	50.0	50.0	58.3	41.7	33.3
男性 30 歳～39 歳	22	63.6	68.2	45.5	59.1	36.4	40.9	63.6
男性 40 歳～49 歳	21	61.9	71.4	57.1	52.4	38.1	57.1	33.3
男性 50 歳～59 歳	30	66.7	60.0	60.0	26.7	46.7	40.0	36.7
男性 60 歳～69 歳	45	60.0	64.4	68.9	55.6	51.1	42.2	35.6
男性 70 歳以上	93	54.8	47.3	53.8	50.5	29.0	28.0	33.3
女性 20 歳～29 歳	32	71.9	65.6	65.6	59.4	68.8	46.9	53.1
女性 30 歳～39 歳	41	80.5	78.0	53.7	65.9	73.2	68.3	58.5
女性 40 歳～49 歳	41	75.6	65.9	43.9	58.5	61.0	48.8	51.2
女性 50 歳～59 歳	41	75.6	58.5	51.2	58.5	61.0	39.0	41.5
女性 60 歳～69 歳	47	61.7	68.1	51.1	42.6	63.8	55.3	42.6
女性 70 歳以上	93	51.6	57.0	57.0	45.2	44.1	33.3	29.0

問10(2)

単位：％

区分	家族の生活	収入の減少	帰 仕事 の継続・ 職場復	わからない	特に不安に思うこ とはない	再発の不安	その他	無回答
全 体	35.7	30.8	29.1	3.4	1.5	41.4	0.9	4.3
男性 20歳～29歳	33.3	50.0	41.7	16.7	—	50.0	—	—
男性 30歳～39歳	59.1	68.2	59.1	—	—	36.4	—	—
男性 40歳～49歳	42.9	66.7	71.4	—	4.8	47.6	—	—
男性 50歳～59歳	13.3	33.3	36.7	—	3.3	26.7	—	—
男性 60歳～69歳	26.7	22.2	24.4	4.4	—	44.4	—	2.2
男性 70歳以上	25.8	5.4	4.3	3.2	3.2	38.7	1.1	9.7
女性 20歳～29歳	65.6	53.1	43.8	3.1	—	50.0	—	—
女性 30歳～39歳	70.7	65.9	53.7	2.4	—	46.3	2.4	—
女性 40歳～49歳	48.8	46.3	51.2	2.4	—	43.9	4.9	—
女性 50歳～59歳	36.6	56.1	46.3	2.4	—	48.8	—	7.3
女性 60歳～69歳	34.0	17.0	23.4	—	4.3	44.7	—	—
女性 70歳以上	21.5	6.5	5.4	7.5	1.1	34.4	1.1	6.5

(前ページの表 続き)

問 10（3）

- （3） ご自身が抗がん剤の副作用による脱毛や切除手術により外見に変化があった場合、日常生活や働くことに対し、支障があると思うか該当する数字を○で囲んでください
（各影響について1つだけ選択）。

日常生活への影響

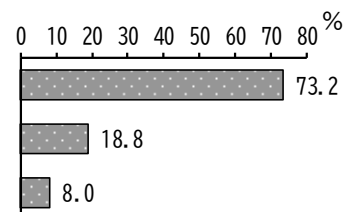
「支障があると思う」の割合が73.2%、「支障がないと思う」の割合が18.8%となっています。

回答者数 = 552

支障があると思う

支障がないと思う

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性40歳～49歳で「支障がないと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	支障があると思う	支障がないと思う	無回答
全 体	508	79.5	20.5	8.7
男性 20歳～29歳	12	75.0	25.0	—
男性 30歳～39歳	22	68.2	31.8	—
男性 40歳～49歳	21	57.1	42.9	—
男性 50歳～59歳	30	60.0	40.0	—
男性 60歳～69歳	44	61.4	38.6	4.5
男性 70歳以上	82	80.5	19.5	24.4
女性 20歳～29歳	32	93.8	6.3	—
女性 30歳～39歳	41	87.8	12.2	—
女性 40歳～49歳	41	80.5	19.5	—
女性 50歳～59歳	41	87.8	12.2	7.3
女性 60歳～69歳	47	89.4	10.6	—
女性 70歳以上	85	84.7	15.3	16.5

働くことへの影響

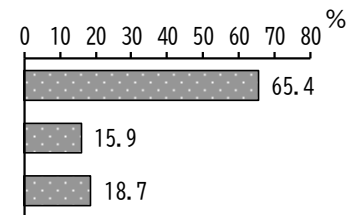
「支障があると思う」の割合が 65.4%、「支障がないと思う」の割合が 15.9%となっています。

回答者数 = 552

支障があると思う

支障がないと思う

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 50 歳～59 歳で「支障がないと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	支障がある と思う	支障がない と思う	無回答
全 体	449	80.4	19.6	22.9
男性 20 歳～29 歳	12	83.3	16.7	—
男性 30 歳～39 歳	22	72.7	27.3	—
男性 40 歳～49 歳	21	71.4	28.6	—
男性 50 歳～59 歳	28	60.7	39.3	7.1
男性 60 歳～69 歳	41	68.3	31.7	12.2
男性 70 歳以上	60	71.7	28.3	70.0
女性 20 歳～29 歳	32	90.6	9.4	—
女性 30 歳～39 歳	41	87.8	12.2	—
女性 40 歳～49 歳	41	87.8	12.2	—
女性 50 歳～59 歳	39	97.4	2.6	12.8
女性 60 歳～69 歳	46	84.8	15.2	2.2
女性 70 歳以上	59	84.7	15.3	67.8

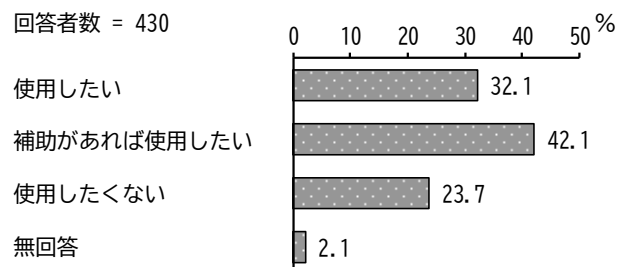
問 10（４）

（４） （３）で「支障があると思う」を選択した方におたずねします。抗がん剤の副作用による脱毛に対応した医療用ウィッグ（かつら）を使用したいと思うかお答えください（１つだけ選択）。

「補助があれば使用したい」の割合が 42.1%と 回答者数 = 430

最も高く、次いで「使用したい」の割合が 32.1%、

「使用したくない」の割合が 23.7%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 50 歳～59 歳で「使用したくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	使用したい	補助があれば使用したい	使用したくない	無回答
全 体	421	32.8	43.0	24.2	2.1
男性 20 歳～29 歳	10	10.0	50.0	40.0	—
男性 30 歳～39 歳	16	—	50.0	50.0	—
男性 40 歳～49 歳	15	13.3	40.0	46.7	—
男性 50 歳～59 歳	19	10.5	31.6	57.9	—
男性 60 歳～69 歳	30	16.7	40.0	43.3	3.3
男性 70 歳以上	62	17.7	25.8	56.5	8.1
女性 20 歳～29 歳	31	35.5	51.6	12.9	—
女性 30 歳～39 歳	36	44.4	52.8	2.8	2.8
女性 40 歳～49 歳	37	40.5	54.1	5.4	—
女性 50 歳～59 歳	40	30.0	60.0	10.0	—
女性 60 歳～69 歳	43	58.1	34.9	7.0	—
女性 70 歳以上	74	50.0	39.2	10.8	1.4

- (5) (3)で「支障があると思う」を選択した方におたずねします。切除手術による外見の変化に対応した補正具（補正下着、エピテーゼ※等）を使用したいと思うかお答えください
（1つだけ選択）。

「補助があれば使用したい」の割合が 48.6%と
最も高く、次いで「使用したい」の割合が 23.3%、
「使用したくない」の割合が 21.2%となっていま
す。

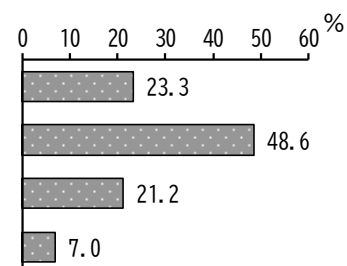
回答者数 = 430

使用したい

補助があれば使用したい

使用したくない

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 60 歳～69 歳で「使用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	使用したい	補助があれば使用 したい	使用したくない	無回答
全 体	400	25.0	52.3	22.8	7.5
男性 20 歳～29 歳	10	40.0	40.0	20.0	—
男性 30 歳～39 歳	16	12.5	68.8	18.8	—
男性 40 歳～49 歳	13	7.7	46.2	46.2	15.4
男性 50 歳～59 歳	18	5.6	61.1	33.3	5.6
男性 60 歳～69 歳	26	7.7	50.0	42.3	19.2
男性 70 歳以上	52	21.2	46.2	32.7	28.8
女性 20 歳～29 歳	31	22.6	67.7	9.7	—
女性 30 歳～39 歳	36	30.6	66.7	2.8	2.8
女性 40 歳～49 歳	37	29.7	48.6	21.6	—
女性 50 歳～59 歳	40	22.5	60.0	17.5	—
女性 60 歳～69 歳	41	51.2	39.0	9.8	4.9
女性 70 歳以上	71	26.8	43.7	29.6	5.6

問 11 (1)

問 11 もしも、あなたまたは同居する家族ががんで回復の見込みがないと診断された場合の療養生活についてお答えください。

(1) あなたは、最期を迎える時までの間をどこで過ごしたいかお答えください(1つだけ選択)。

「在宅医療を受けながら自宅で過ごしたい」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「ホスピス」の割合が 30.8%となっています。

回答者数 = 552

在宅医療を受けながら自宅で過ごしたい

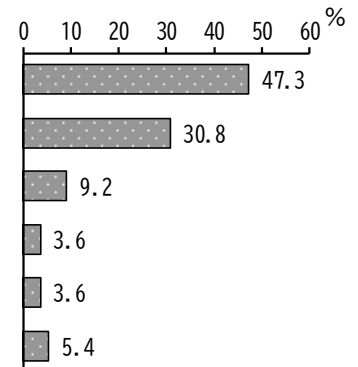
ホスピス

病院(ホスピス以外)

介護施設

その他

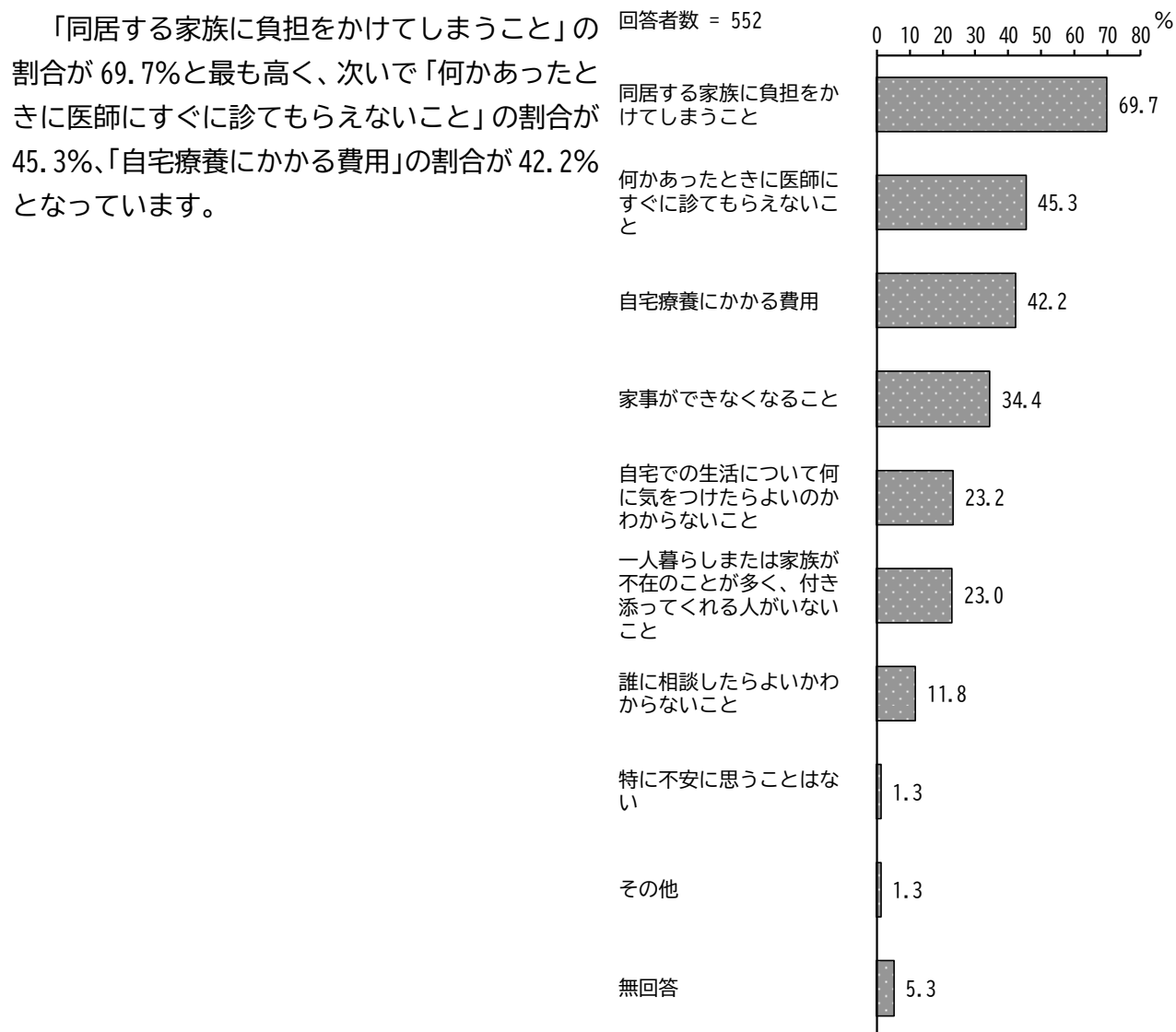
無回答



【その他の主な意見】

- ・ 状態次第だがホテルで過ごしたい
- ・ 在宅とホスピスを選択している
- ・ 家族が希望する場所。家族が支えてくれやすい場所
- ・ 時と場合、金額による
- ・ ペットと暮らせるところ

(2) あなたが自宅で療養する場合、不安に思うことがあるかお答えください (いくつかでも)。



【その他の主な意見】

- ・ バリアフリーになっていない
- ・ ペットのこと
- ・ 死後の始末ができるか
- ・ 独りなので死んだ時にすぐに連絡出来ないの、どうしたらよいのか
- ・ 高い治療費のせいで、治療そのものをあきらめざるを得ないこと

問 11 (3)

(3) 同居する家族が最期を迎える時までの間をどこで過ごさせたいかお答えください
(1つだけ選択)。

「在宅医療を受けながら自宅で過ごさせたい」の割合が 50.5%と最も高く、次いで「ホスピス」の割合が 20.1%、「病院 (ホスピス以外)」の割合が 12.0%となっています。

回答者数 = 552

在宅医療を受けながら自宅で過ごさせたい

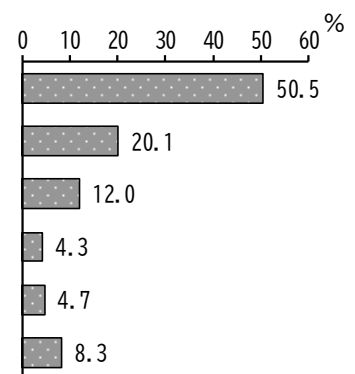
ホスピス

病院 (ホスピス以外)

介護施設

その他

無回答

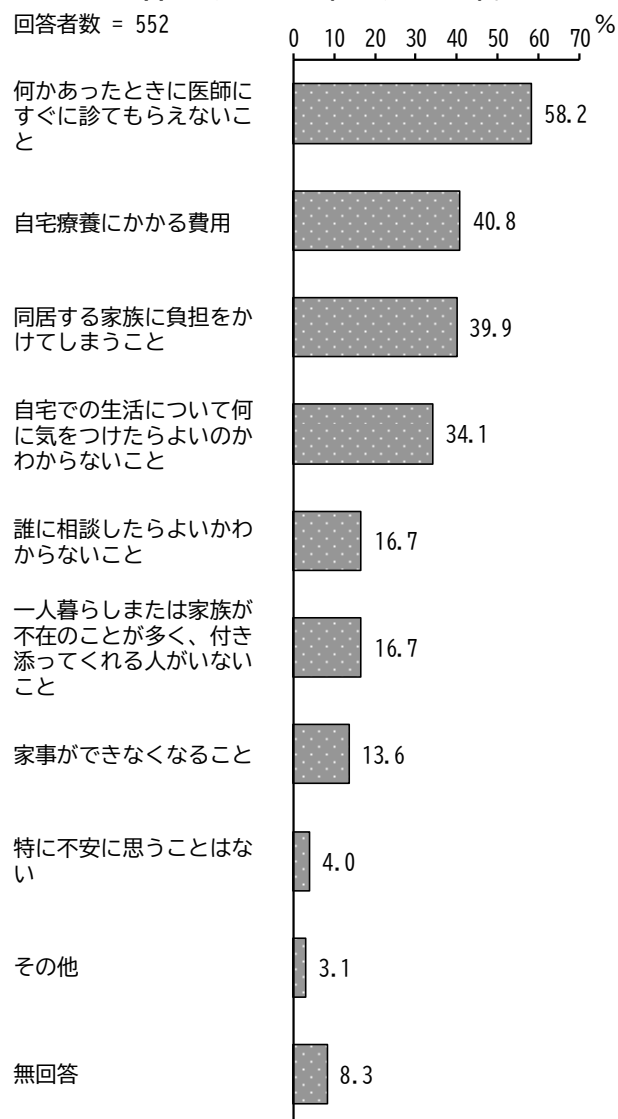


【その他の主な意見】

- ・ 本人の意思を尊重したい
- ・ 実際に家で看取った
- ・ 他の家族が過ごしてもらいたいと思う場所
- ・ その時次第
- ・ 病院 (ホスピス以外、ホスピス、介護施設を選択)

(4) 家族が自宅で療養する場合、不安に思うことがあるかお答えください（いくつでも）。

「何かあったときに医師にすぐに診てもらえないこと」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「自宅療養にかかる費用」の割合が 40.8%、「同居する家族に負担をかけてしまうこと」の割合が 39.9%となっています。



【その他の主な意見】

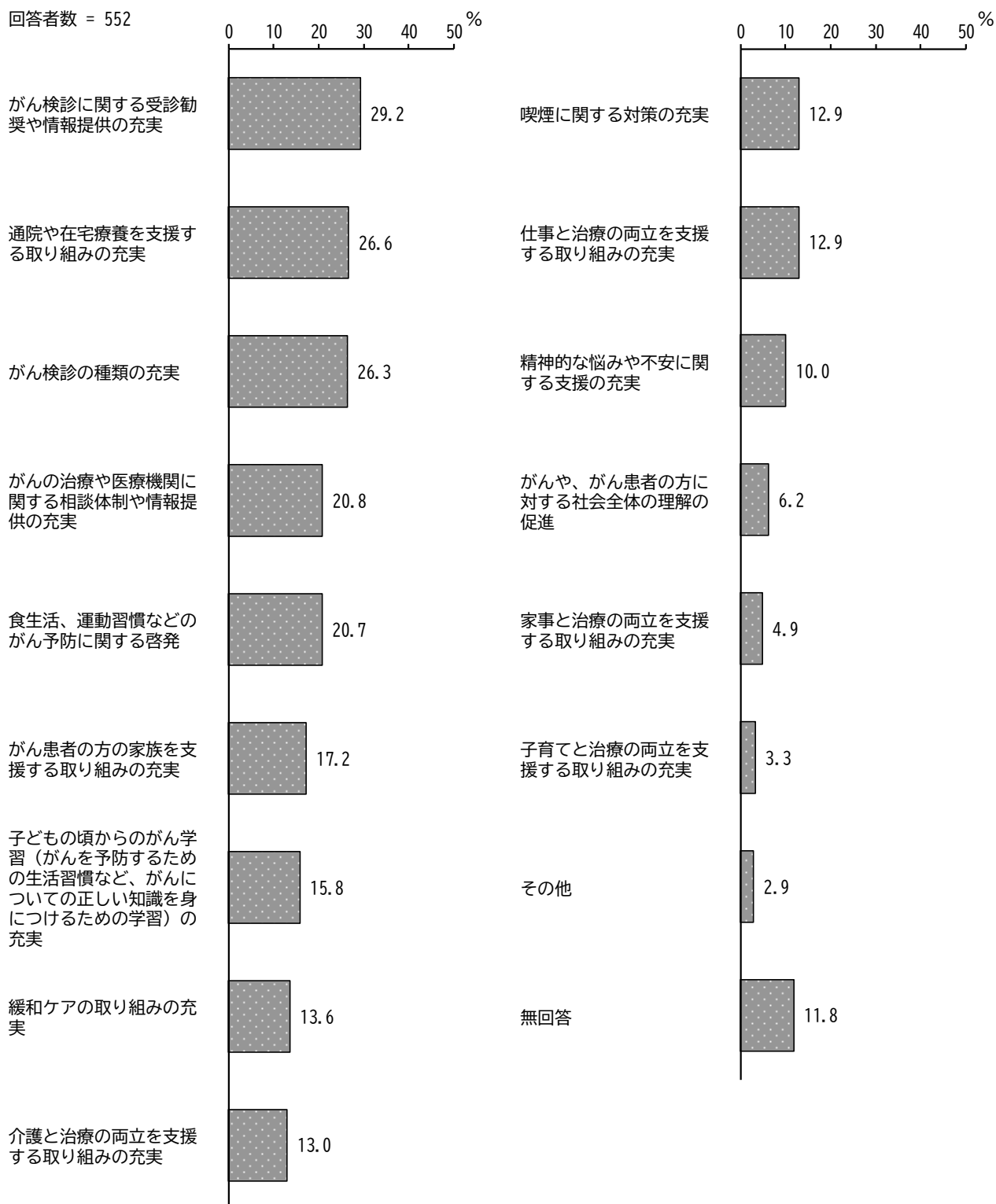
- ・ 仕事に行けなくなる
- ・ 高齢のため共倒れになること
- ・ 収入面、精神的負担
- ・ 仕事をしているのでずっと側にいけない
- ・ 自分が体調をくずすかもしれないこと

問 12

問 12 がんに関する施策全般についてお答えください。
横須賀市のがん対策において充実すべきだと思うことを教えてください。
(3つまで)

「がん検診に関する受診勧奨や情報提供の充実」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「通院や在宅療養を支援する取り組みの充実」の割合が 26.6%、「がん検診の種類の充実」の割合が 26.3%となっています。

回答者数 = 552



【その他の主な意見】

- ・ 大きい、混雑しない病院を増やす
- ・ ガン検診費用の補助
- ・ がんに限らず入院期間の制限をなくす
- ・ 治療への補助金制度の拡充。費用面の心配なく安心して治療できる環境整備
- ・ やりがいとゆとり、心身両面が充実すれば、罹患率もさがるはず。ベーシックインカムのような制度など

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「子どもの頃からのがん学習（がんを予防するための生活習慣など、がんについての正しい知識を身につけるための学習）の充実」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	がん検診に関する受診勧奨や情報提供の充実	通院や在宅療養を支援する取り組みの充実	がん検診の種類の充実	がんの治療や医療機関に関する相談体制や情報提供の充実	食生活、運動習慣などのがん予防に関する啓発	がん患者の方の家族を支援する取り組みの充実	子どもの頃からのがん学習（がんを予防するための生活習慣など、がんについての正しい知識を身につけるための学習）の充実	緩和ケアの取り組みの充実
全 体	552	29.2	26.6	26.3	20.8	20.7	17.2	15.8	13.6
男性 20 歳～29 歳	12	25.0	8.3	8.3	16.7	16.7	8.3	50.0	8.3
男性 30 歳～39 歳	22	50.0	9.1	50.0	13.6	27.3	4.5	22.7	4.5
男性 40 歳～49 歳	21	28.6	23.8	42.9	4.8	28.6	14.3	19.0	14.3
男性 50 歳～59 歳	30	40.0	36.7	36.7	26.7	23.3	13.3	10.0	13.3
男性 60 歳～69 歳	46	41.3	26.1	39.1	21.7	19.6	13.0	13.0	13.0
男性 70 歳以上	102	35.3	30.4	25.5	21.6	27.5	16.7	15.7	12.7
女性 20 歳～29 歳	32	43.8	6.3	18.8	18.8	12.5	15.6	25.0	6.3
女性 30 歳～39 歳	41	14.6	26.8	26.8	17.1	14.6	17.1	19.5	4.9
女性 40 歳～49 歳	41	22.0	29.3	41.5	19.5	19.5	19.5	14.6	7.3
女性 50 歳～59 歳	44	25.0	27.3	27.3	29.5	18.2	18.2	13.6	15.9
女性 60 歳～69 歳	47	14.9	23.4	17.0	19.1	19.1	21.3	14.9	36.2
女性 70 歳以上	99	24.2	33.3	15.2	25.3	20.2	23.2	11.1	16.2

問 12

単位：％

区分	介護と治療の両立を支援する取り組みの 充実	喫煙に関する対策の充実	仕事と治療の両立を支援する取り組みの 充実	精神的な悩みや不安に関する支援の充実	がんや、がん患者の方に対する社会全体の 理解の促進	家事と治療の両立を支援する取り組みの 充実	子育てと治療の両立を支援する取り組み の充実	その他	無回答
全 体	13.0	12.9	12.9	10.0	6.2	4.9	3.3	2.9	11.8
男性 20歳～29歳	—	41.7	16.7	16.7	—	—	8.3	—	8.3
男性 30歳～39歳	9.1	18.2	18.2	—	—	9.1	9.1	4.5	4.5
男性 40歳～49歳	4.8	19.0	38.1	14.3	—	—	9.5	—	9.5
男性 50歳～59歳	10.0	16.7	16.7	13.3	3.3	—	—	6.7	—
男性 60歳～69歳	13.0	8.7	4.3	8.7	4.3	—	—	4.3	13.0
男性 70歳以上	21.6	11.8	2.0	6.9	3.9	6.9	2.9	1.0	10.8
女性 20歳～29歳	3.1	9.4	12.5	21.9	9.4	6.3	—	3.1	12.5
女性 30歳～39歳	2.4	22.0	29.3	14.6	9.8	4.9	17.1	2.4	12.2
女性 40歳～49歳	9.8	22.0	29.3	7.3	7.3	7.3	—	—	4.9
女性 50歳～59歳	15.9	4.5	22.7	13.6	9.1	11.4	—	4.5	6.8
女性 60歳～69歳	14.9	12.8	14.9	6.4	8.5	4.3	2.1	2.1	10.6
女性 70歳以上	18.2	8.1	2.0	10.1	8.1	4.0	2.0	5.1	15.2

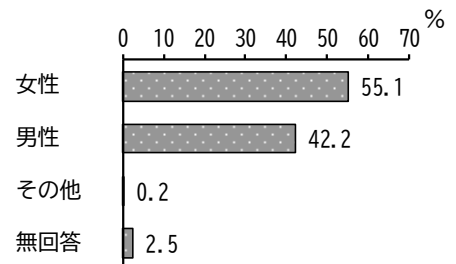
(前ページの表 続き)

問 13 あなたご自身のことについてお答えください。

(1) 性別(1つだけ選択)

「男性」の割合が 42.2%、「女性」の割合が 55.1%となっています。

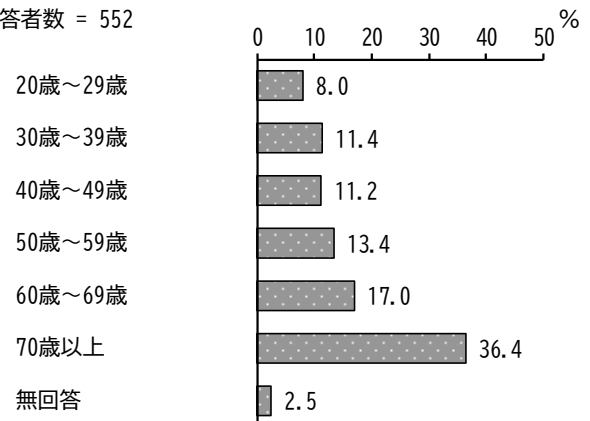
回答者数 = 552



(2) 年齢(1つだけ選択)

「70 歳以上」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「60 歳～69 歳」の割合が 17.0%、「50 歳～59 歳」の割合が 13.4%となっています。

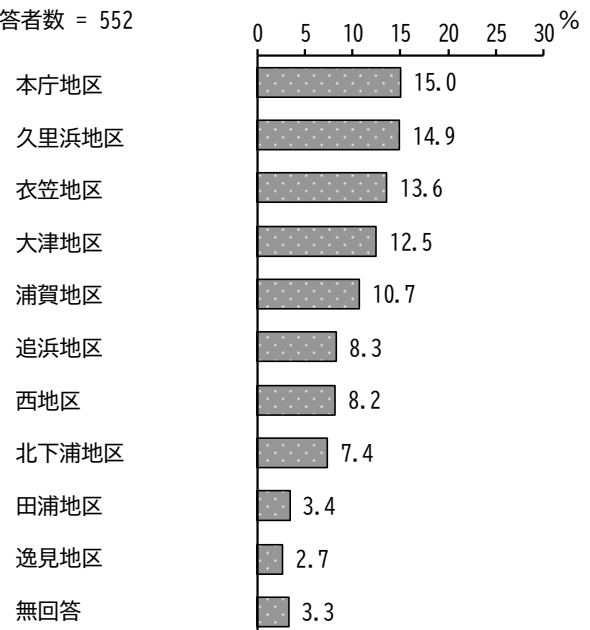
回答者数 = 552



(3) ご自身が住んでる町の地区に○をしてください(1つだけ選択)。

「本庁地区」の割合が 15.0%と最も高く、次いで「久里浜地区」の割合が 14.9%、「衣笠地区」の割合が 13.6%となっています。

回答者数 = 552



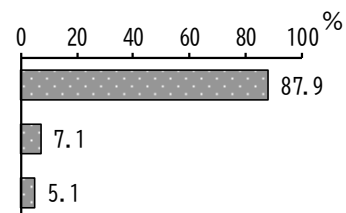
問 13 (4)

(4) 職業 (1つだけ選択)

「医療職である」の割合が 7.1%、「医療職以外である」の割合が 87.9%となっています。

回答者数 = 552

医療職以外である
医療職である
無回答



【その他の主な意見】

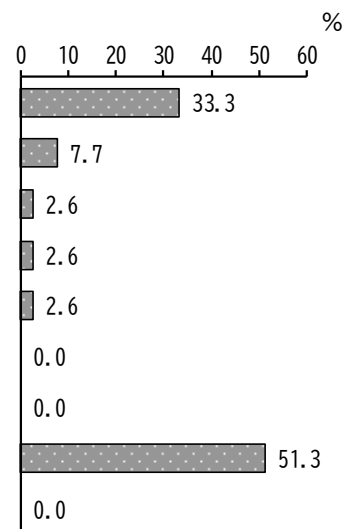
- ・ 医療事務
- ・ 理学療法士
- ・ 歯科技工師
- ・ 介護士
- ・ 自営

医療職の方

「看護師」の割合が 33.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 39

看護師
歯科衛生士
医師
臨床検査技師
放射線技師
歯科医師
薬剤師
その他
無回答



【その他の主な意見】

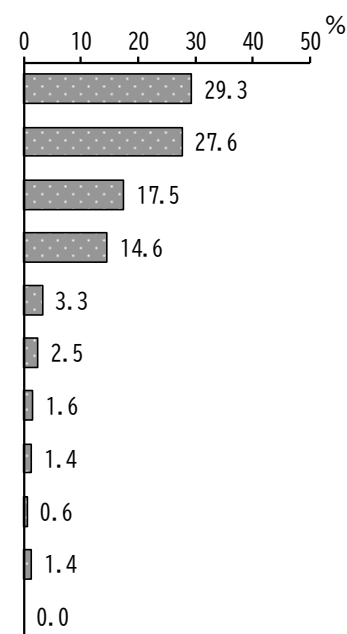
- ・ 団体職員 (代表者)
- ・ 保育士
- ・ 職人
- ・ スーパー店員
- ・ 知的障害で通所

医療職以外の方

「無職」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「会社員・公務員（正社員）」の割合が 27.6%、「パート・アルバイト」の割合が 17.5%となっています。

回答者数 = 485

無職
会社員・公務員（正社員）
パート・アルバイト
専業主婦・主夫
自営業
学生
派遣職員
会社経営者・役員
フリーランス（自由業）
その他
無回答

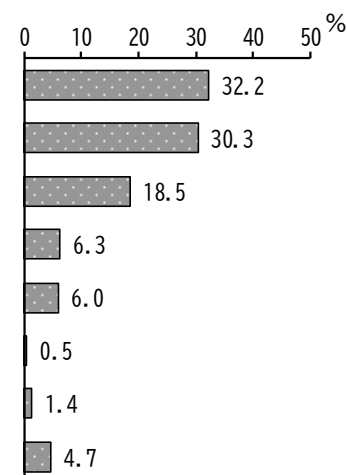


(5) 医療保険の種類をお答えください（1つだけ選択）。

「会社の健康保険組合」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「国民健康保険」の割合が 30.3%、「後期高齢者医療保険」の割合が 18.5%となっています。

回答者数 = 552

会社の健康保険組合
国民健康保険
後期高齢者医療保険
協会けんぽ
共済組合
医療保険には加入していない
その他
無回答



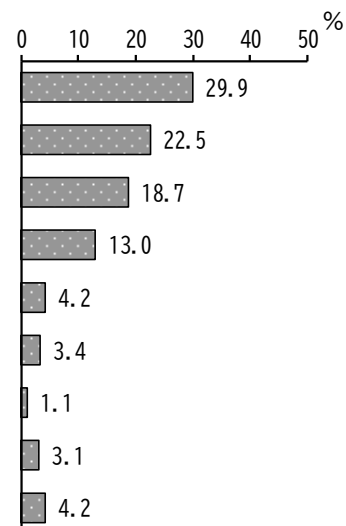
問 13 (6)、(7)

(6) 世帯構成 (1つだけ選択)

「自身と配偶者 (夫婦のみ)」の割合が 29.9%
と最も高く、次いで「一人暮らし」の割合が 22.5%、
「自身と配偶者と子ども (夫婦と子)」の割合が
18.7%となっています。

回答者数 = 552

自身と配偶者 (夫婦のみ)
一人暮らし
自身と配偶者と子ども
(夫婦と子)
自身と親 (親と同居)
自身と子ども (ひとり親
家庭)
三世帯同居
自身と配偶者と親 (夫婦
が親と同居)
その他
無回答



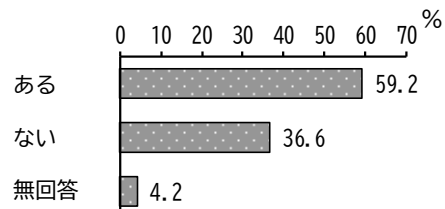
【その他の主な意見】

- ・ 自身と兄弟姉妹
- ・ 自身とパートナー (未入籍)
- ・ 自身と姉夫婦
- ・ 家族が老人ホームに居る
- ・ 自身と配偶者と配偶者の兄

(7) 今までに入院したことはありますか (出産を除く、1つだけ選択)。

「ある」の割合が 59.2%、「ない」の割合が 36.6%
となっています。

回答者数 = 552



問 13 (8)

(8) がんにかかったことはありますか (1 つだけ選択)。

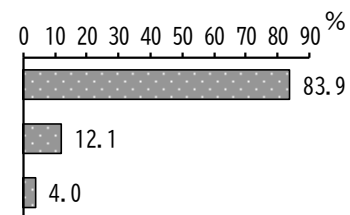
「かかったことがある」の割合が 12.1%、「か
かったことがない」の割合が 83.9%となっていま
す。

回答者数 = 552

かかったことがない

かかったことがある

無回答



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 20 歳～29 歳で「かかったことがない」の割合が、男性 30 歳～39 歳で「かかったことがない」の割合が、女性 20 歳～29 歳で「かかったことがない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	い か か つ た こ と が な い	る か か つ た こ と が あ る	無 回 答
全 体	530	87.4	12.6	4.2
男性 20 歳～29 歳	12	100.0	—	—
男性 30 歳～39 歳	22	100.0	—	—
男性 40 歳～49 歳	20	95.0	5.0	5.0
男性 50 歳～59 歳	29	82.8	17.2	3.4
男性 60 歳～69 歳	46	91.3	8.7	—
男性 70 歳以上	97	75.3	24.7	5.2
女性 20 歳～29 歳	32	100.0	—	—
女性 30 歳～39 歳	40	97.5	2.5	2.5
女性 40 歳～49 歳	40	97.5	2.5	2.5
女性 50 歳～59 歳	42	97.6	2.4	4.8
女性 60 歳～69 歳	46	82.6	17.4	2.2
女性 70 歳以上	96	79.2	20.8	3.1

問 13(9)、(10)

(9) (8)で「かかった事がある」と回答した方におたずねします(1つだけ選択)。

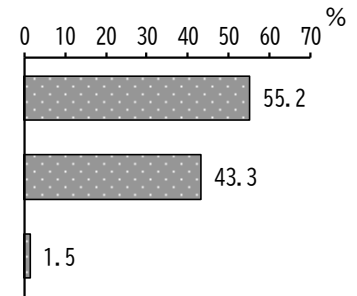
「現在かかっており、治療継続中である(経過観察中を含む)」の割合が43.3%、「現在、がんで通院や治療はしていない」の割合が55.2%となっています。

回答者数 = 67

現在、がんで通院や治療はしていない

現在かかっており、治療継続中である(経過観察中を含む)

無回答



(10) あなたの親しい人でがんにかかった人はいますか(いくつでも)。

「家族」の割合が50.2%と最も高く、次いで「親戚」の割合が37.9%、「親しい友人・知人」の割合が25.4%となっています。

回答者数 = 552

家族

親戚

親しい友人・知人

職場の同僚

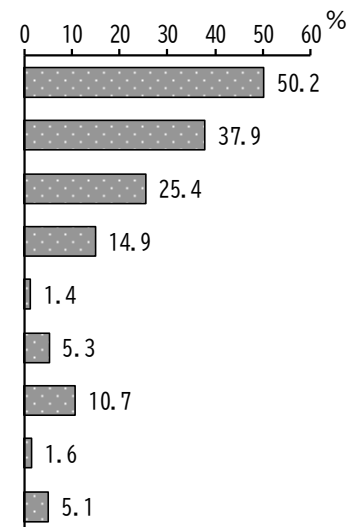
学校のクラスメート・部活仲間

わからない

いない

その他

無回答



【その他の主な意見】

・兄弟
・上司

・姉妹
・近所で交流のある方

・姑

Ⅲ 自由回答

分類回答	件数
1. 早期発見について	6
2. 検診・検診費用について	33
3. 施設について	6
4. 治療費用・助成について	6
5. 情報について	17
6. 市の政策について	19
7. その他	17

【分類別の主な意見】

1 早期発見について

- ・ 病院に行くことに勇気がとっても要る。知識は知らなすぎる。
- ・ がんも早期発見・早期治療で助かる命。友人や知人も覚悟したが、医師も驚くほどの回復で元気に暮らしている。もし自分もがんになっても、昔より怖くないように思う。
- ・ 自身で行うセルフケアチェックは大切だと思うが、簡潔な文字だけだと判断しづらく良い方向に考えてしまうため、どこまで大丈夫か、どこから危険なのか詳しく説明してもらえるといいと思う。また、行う際、適切な姿勢などがあればイラストなど入れてくれたら分かりやすい。
- ・ 今のところ、がんにならないように気をつけて生活している。
- ・ 早期発見が人への負担や費用の負担を軽減することがわかっている。
- ・ 今回アンケートを答えながら気づいたのは、癌になるのが怖いと思いながらも、見つかるのも怖いと感じているということ。

2 検診・検診費用について

- ・ がん検診・人間ドック等の費用負担を軽減し、受診しやすい環境作りを進めてほしい。
- ・ がん検診の無料クーポン券の年齢が限られているので、もっと増やしてほしい。
- ・ 費用負担や種類を増やすこと、土日祝でも検診が受けられる施設の拡充などが進むと、受診しやすい。病院だとコロナウイルスや他の流行り病への感染が不安なので、専用のセンターで土日祝も検診が受けられたらうれしい。
- ・ 検診を受けないのは、どこを検査すればよいか分からないことと、お金がかかるということ。無料ならば、いくらでも受診する。せめて保険適用になればいい。
- ・ がん検診の1,000円位のクーポンが欲しい。
- ・ 検診等は自己責任で良いと思う。
- ・ 早期発見のための健康診断の充実。特に自覚症状の出にくいものを（胆嚢、膵臓）
- ・ 無料検診がたくさんあるとうれしい。

- ・ 働きながらの検診や受診は生活の負担になると思い、なかなか行けない。休みを取らなければいけない、なにか分かれば通院しなければいけない。症状がなければ、行くタイミングも後回しにして、そのままできてしまう。
- ・ 検診が充実すると嬉しい。特に婦人科系。

3 施設について

- ・ 市内での医療機器の充実から、市内で検査や治療ができれば良い。
- ・ がんセンターを作って、横須賀市民優先にしてほしい。
- ・ 医療設備を整え、市内でも安心して治療を受けられるようにしてほしい。
- ・ がん患者に対する扱いをしっかりと欲しい。病院ごとに検査結果が違ふのは困る。
- ・ ホスピスなどの施設を入りやすくしてほしい。一人暮らしなので、自宅を整理してから、ホスピス入院するときの手続きなど、整っていてくれると安心。
- ・ 早期発見も大切だが、最期を穏やかに迎えるための充実も大切だと思う。ホスピスがもっと利用できるようにしてほしい。

4 治療費用・助成について

- ・ 検査や治療は全額公費が理想。末期ガンで治療は難しいという時になったら、安楽死の選択を望む。
- ・ 病院代が足りない。お金がかかる。
- ・ がんは進行性があるので、介護認定されているときや、支給して頂けるとときには病状は悪化しているので、なんだかなと言う気持ちになった。
- ・ 在宅介護の支援が充実したものになると良いと思う。
- ・ 予防というより、がんになってしまった時の生活のサポートを充実させてほしい。通院手段、介助、経済面など。
- ・ 現在同居している母が末期がんで、ウィッグの補助金を調べた際、横須賀市は対象外だったので、補助が充実するとありがたい。

5 情報について

- ・ 広報よこすかに情報を載せてほしい。
- ・ 現在 30 歳だが、20・30 歳でがん検診が無料で受けられるクーポンの存在を知らなかった。どこで受け取れるかなどの情報を、もっと発信すべきでは。
- ・ 高齢者も大事だが、中高年(働き盛りの方々)のがん検診に、沢山の方が興味を持つよう、情報発信してほしい。
- ・ 検診を受けたら一度きりになりがちなので、数年後や 1 年後など、受診目安を分かりやすく教えてもらえると良いと思う。
- ・ がんになったらどうすれば良いのか、がん専門の病院はあるのか、など、がんの情報を知る手引きなど配布してもらえるとありがたい。2 人に 1 人はがんになるようなので。
- ・ 仕事をしていると講演やイベントの参加が難しく、ネットで調べることが多いので、横須賀市が発信しているがん情報を一括で見れるサイト(がん専用サイトの的なもの)があると便利だなと思う。

- ・ がんの予防より、実際になった時のサポート情報がわかりやすくなると良いと思う。
- ・ がん対策というものがあつたのが驚き。それも、終了の5年前にこのアンケートで知り、ショック。新聞（広報よこすか）などに載せてほしかった。
- ・ 年代別の周知方法（10代・20代～70代以上）→SNS・ライン、手紙など。
- ・ がんになったら不安になると思うので、情報は多い方がいいと思う。

6 市の政策について

- ・ 横須賀市のがん検診、費用、がんへの取り組み、問い合わせ対応などの対策推進を今後も継続してほしい。
- ・ 税金の無駄使いではなく、実ある取り組みを。
- ・ 行政は補助と支援を中心に検討し、相談者の悩みを解決する手段を十分に用意してから相談窓口を用意しなければならない。解決能力の無い相談窓口ほど、無用で市民の為にしないシステムはない。
- ・ がんの疑いで精密検査を受けた時はとても不安だった。不安によりそのような政策を心から願う。
- ・ 受動喫煙のがんに対する危険性が認知されているのに、市内の公園に喫煙所があるのはよくないと思う。なくすべきだと思う。喫煙所を設けるなら建物の中で完全に煙が漏れないようにして欲しい。
- ・ 発がん性のある食品や添加物の規制を、もっと厳しくしてほしいと国に要望してほしい。
- ・ 治療にかかる費用、および支援の明確化。費用の補助や方法の明確化。対策。
- ・ がん治療により、これまでの職場での仕事の継続が困難になった際、治療と仕事が両立可能な新たな職場を斡旋して頂ける機関や、仕組みがあるとありがたい。
- ・ がん検診を健康保険の適用とするべき。そして、医療費控除の対処とするべき。
- ・ 主観的・客観的ほか、広い視野から計画を達成してほしい。

7 その他

- ・ アンケートで健診がもっと良くなるといい。
- ・ 市民アンケートの結果が反映できることを願う。
- ・ アンケートの質問項目が多い。
- ・ がんの相談支援センターやクーポンの助成など、知らないことが沢山あつたので知れてよかった。
- ・ がんは怖いものとわかってはいるものの、日々の生活に追われ、後回しにして生きてきた。1日も早く、がんも完治できる病気になればいい。

